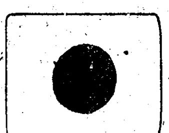


支那事變記念日

京城日報

朝刊 日本朝夕刊共八頁

社説 支那事變五周年

けふ、大東亞戰爭下初に迎へる支那事變五周年記念日。我等の感慨まことに千萬無量なるを覺える。

いふまでもなく大東亞戰爭は支那事變を出發點として勃發した。支那事變は今や大東亞戰爭の一環として内包せられつゝ、而も當初の聖戰目的完遂のため皇軍の血みどろの努力がなほ不斷につゞけられてゐる。米英の飽くなき東亞侵略の魔手に踊る抗日重慶、支那事變の目的はその潰滅にあつたが、大東亞戰爭の目的はその英米勢力を東亞より驅逐するにある。即ち大東亞戰爭は支那事變解決のための大東亞解放戰爭であり、そして又大東亞戰爭の解決は支那事變の完全なる處理なくして成り立たない。實に支那事變は大東亞戰爭の基底であるのである。

そして、大東亞戰爭は今や北はアリユーシャン群島より南はマダガスカル島まで、帝國の制壓するところとなつてゐる。僅か半歳にして、皇軍がよくこの世界史的な大戰果を擧揚した所以のものは、實に滿五年、支那事變の尊貴なる體驗である。日本帝國は全くこの支那事變によつて、世界に冠絶する戰爭體制を整備したのである。

而して、大東亞戰爭は第一次戰鬪段階から建設段階へ發展した。大東亞共榮圏の逞しき建設の息吹きは脈々たる胎動の中に日本を圓心とし、日滿支をその外包的圓心として、進められつゝあるが、畢竟この大東亞共榮圏の建設も支那大陸の建設を度外視して完成するものではない。我等はかくて支那事變の重要性を改めて再認識する要あるを痛感する。

それは重慶の徹底的擊滅と國府の徹底的維持育成にあると信ずる。北はオルドス、南はビルマまでの重慶直接包圍線は既に皇軍の手によつて確保されてゐる、北はアリユーシャンより南はマダガスカルに至る間接の重慶第二包圍線も完成せんとしてゐる。東條首相が去る臨時議會で言明せる如く、我等は重慶に對して最後の徹底的膺懲の鐵槌を下すのみである。而して又生成發展の途上にある國民政府の强化擴充こそは重慶覆滅の掩護工作であり、日華基本條約による兩國關係の强化も亦我等の責務であることを忘れてはならぬ。

かくて重慶は將に死の寸前にあり、正義日本の勝利がやがて重慶の滅亡を來し、新中國を基幹とする大東亞圏確立の日の一日も早からむことを希求するものである。支那事變五周年記念日に當り、支那大陸に護國の華と散つた幾多の英靈に默禱を捧げ、在支將兵の勞苦に感謝すると共に確乎不動、銃後の滅私奉公を誓ふものである。

研鑽工夫、聖業完遂へ 半島同胞へ力強く要望

小磯總督談

小磯總督

支那事變に端を發した大東亞戰爭は勃發以來僅か半歳にして、今や北はアリユーシャン群島より、南はマダガスカル島に到る大東亞の大半を完全に制壓し日本帝國を中心とする大東亞共榮圏の逞しき建設の譜が脈々として大東亞の空を蔽ふ時、こゝに支那事變五周年の記念日を迎へ、一億の感慨一入深きものがある、過去五ケ年、支那事變は大東亞戰爭にまで發展したが、その間忠勇無双の皇軍の手によつて陸に海に擧揚した大戰果はまことに世界戰史に冠絶してゐる、そして一地方政權に墮し去つた重慶は今や將に死の寸前にあり、一方和平建國の大旆をかざして誕生した國民政府は愈よその基礎を固め、新生中國の意氣に燃えつゝある、しかし重慶の滅亡する日までは支那事變はつゞくのであり、大東亞戰爭も亦解決しない、日本は更に堅忍不拔の擧國一致の態勢を固めて、支那事變處理のため最後まで戰ひ拔く覺悟を新にすべきである、五度びめぐり來た支那事變記念日に當り、特に一億國民の奮起が要請される所以もまたこゝにある、けふ全鮮はあげて支那事變をしのぶ記念行事に、戰歿將兵慰靈に在支皇軍將兵に感謝の默禱を捧げると共に、改めて職域奉公の誓ひを固くせねばなるまい

世界秩序の根本的改造を意義目的とする第二次世界大戰が日獨伊以下樞軸國軍の不斷の攻勢により到る處に驚異的大戰果を擧げて米英以下聯合國側の心膽を寒ひつゝあるとき、此の大戰の有力なる誘因をなした支那事變の勃發五周年記念日を迎ふることは誠に感慨深からざるものがある、凡そ世上に生起する事件にして偶然の動機に出づるもの極めて稀であり、滿洲事變の柳條溝事件における、また支那事變の盧溝橋事件における、表面或は無規律なる支那軍兵の惡戲による偶發事の如く見えながら實は歴史發展上避け難き必然の所産であつたことが結果より見て明かなるを首肯しなければならない、即ち阿片戰爭以來一世紀に亘つた英米の東亞侵略と市場制覇の醜惡なる野望は、政治、軍事、經濟等の各種手段を通じて停まる所を知らず、之に對して我が皇國は全東亞興亡の運命を以て自らの運命となし、八紘爲宇、共存共榮の大道義による恒久平和の樹立を以て一貫せる國策となし來つたのであつて此の氷炭相容れざる二つの立場が何れかの一方によつて改められざる限り、竟に衝突を免れざる必然の數にあつたのである

由來平和を愛好し、信義を重んずることにおいて他に讓らざる我が皇國は常に忍耐と見識らるる程の隱忍を重ね、北支に事端發生の場合も不擴大の方針を以て局地的解決を欲したのであつたが「太平洋上の三角關係」と稱して日本對英米の衝突を希望し、以夷制夷の政策を以て支那の國内統一を企てた蔣等の殘策と、日支相闘はしめ兩國の戰力相殺に乘じて東亞の分割、覇食を恣にせんとする英米の奸計とが相結び合つた所に重大禍因が釀成せられたのである

思ふに道義の要求と、自力を揣らざる驕慢と、新時代の來潮、新勢力の勃興に對する認識の缺如とは史上に盛衰興亡が物語る盛者の共通性である、而して蔣政權も米英も共にこの歴史法則に則つて没落の運命を辿りつゝあること現前に見るが如くである、大東亞戰爭の勃發により支那事變は當然これに内包せらるゝに至つたが、事變の究極目的も戰鬪の意義も大東亞戰爭中に止揚されたものでは決してない

即ち事變處理の目標であつた東亞の新秩序建設が大東亞共榮圏の建設に概念を擴大したとはいへ、日滿華三國を主軸とする新秩序の建設は依然大東亞共榮圏建設の中心命題をなすものであつて此の三國關係の固めなくして大東亞總戰の完遂は有り得ないのである、今や米英勢力の剿滅により大東亞を構成する國民、民族の大部分がわが皇國の眞意を理解し欣然起つて道義共榮圏の建設に協力しつゝあるとき重慶政權なほ恃むべからざる米英の支援と地理的條件とを恃んで無益の抗戰を繼續し、倒懸の苦を無辜の民衆に強ひつゝある態度は眞に慨嘆すべきであるが、皇軍の鎭定區域の擴大と民衆の和平熱望とにより南京政府の實力、威信いよ〳〵加はりつゝあるにし、衰へる重慶政權の命脈がその戰力の低下に伴つて窮まりつゝあるは顯著なる事實である、固より重慶の最後的な恃みとする地理的條件は、斷然窮窮せる他の條件を補つて猶暫く蠢動の地を殘すものありとしても、我が大東亞總戰必然の歸趨よりして早晩最後の鐵槌を重慶の頭上に下すと共にその背後の敵なる米英を徹底的に打斷し以て支那民衆をその窮苦の底より救ふべき日の遠からざるを信ずるものである、我半島二千四百萬同胞は特に大陸と接續する地緣關係によつて支那問題の將來を重視し、研鑽工夫を怠らず聖業完遂に寄與するの覺悟を一段と深くせねばならない

大東亞に輝く皇國の威力

威武全東亞を蔽ふ 赫々綜合戰果の意義

【東京電話】支那事變勃發して滿五年、大東亞戰爭の輝しい戰果のうちに今日意義深き五周年記念日を迎へた、この間わが帝國陸海軍部隊は支那全域において隨所に抗日支那軍を擊碎し、重慶軍を完全に奧地支那に蟄伏せしめ、米英勢力をも併せて東亞より驅攘して皇軍の輝しい威武は大東亞全域を蔽うた、支那に派遣された帝國陸海軍部隊は五ケ年間に抗日支那軍一百三十三萬八千を斃し、飛行機二千八百機を擊墜破し、巡洋艦七隻、驅逐艦一隻、砲艦十二隻その他百三十隻を擊沈破せしめ、また五千門の各種火砲、二萬四千二百挺の重機關銃、六十萬三千四百挺の小銃、三千輛の自動車、戰車、裝甲車、二千七百六十輛の鐵道車輛を鹵獲し、さらに大小船舶舟艇千四百八十隻を拿捕、機雷七千五百個を處理するなど赫々の大戰果を擧げた、この反面わが方においても本年四月末日までの間に十一萬一千百十一名の陸海軍の將兵を尊き犠牲とし飛行機二百四十機を失つたのである、この陸海軍部隊の支那における確固たる武力行使こそ大東亞戰爭を赫々たる戰果に終始せしめ、かつ即戰即決の作戰を可能ならしめた前提條件である

南京入城式

しかして支那事變滿五ケ年間、わが支那方面陸海軍部隊の重要作戰の跡を辿れば支那派遣軍は事變第一年において平津地方において積極的挑戰を企圖した支那軍を擊破しつゝ津浦線沿線に戰果を擴大し、さらに察哈爾省から滿洲國熱河ならびに平津の地に出擊せんと企圖した察哈爾綏靖軍を擊破すべく熱河省から多倫を拔け内蒙古の高原を大迂曲して萬里の長城を突破、張家口を攻略一擧にこれを擊滅し、さらに包頭を押へて赤色ルートを遮斷

また山西省作戰軍は察哈爾省南部の要衝雁門關を越えて石家莊、娘子關方面より進擊した部隊と相呼應して太原城を一擧に攻略し、十月末には平津地區の主作戰を終り十一月にこれら地域を山東省に擴大し、青島、芝罘附近の支那軍を掃蕩した、一方上海方面の抗日軍擊滅のため陸海協同作戰によつて上海をはじめ揚子江流域の要衝を攻略し、一方杭州灣に敵前上陸を敢行し杭州を攻略さらに揚子江遡江部隊と陸軍部隊の猛進擊により十二月十二日敵首都南京を攻略、同十七日南京入城式を行つた

武漢三鎭攻略

事變第二年に入り國共合作の山西北部に兵馬を進め、また徐州附近にあつて反攻に出でんとした蔣介石直系軍を殲滅し、五月十九日徐州を占領敵六萬を屠し、二十萬に損害を與へ、六月に入るや揚子江遡江部隊は武漢三鎭を攻略すべく大進擊を開始し、十月二十七日遂にこれを完全に占領すると同時にバイヤス灣に奇襲上陸した廣東攻略部隊は同二十一日南支の要衝廣東を占領し、こゝに支那軍は積極的抗戰力を完全に失ふに至つた

敵の反擊空し

事變第三年に入るや蔣介石が企圖した四月攻勢、夏季攻勢、九月攻勢、冬季攻勢の企圖をそれぞれ挫折せしめ、この間海軍部隊は海南島をはじめ舟山島を占領し洞庭湖畔に水上作戰を展開して陸軍部隊の作戰を有利に進展せしめた

援蔣路を遮斷

事變第四年には長江敵前渡河をなし宜昌を占領して支那軍の出擊企圖を阻碎したのをはじめ晉南、魯中、魯南、江南、灘水各地の敵を殲滅し、空軍また敵各基地を猛爆して援蔣路を遮斷し、地上部隊の作戰を有利に導いた

中原作戰展開

事變第五年に入るや中原作戰を展開し、遊擊戰法によつて挑戰し來つた共産軍を包圍殲滅し、次で晉察冀邊區の掃蕩戰を展開しまた中支においては大規模の清鄕工作に協力して汪政權の政治力の滲透をはかり、南京政府育成に拍車を加へたが、大東亞戰爭の勃發するや南方作戰軍の後衛となりつゝ北支の戰野においては魯東、冀中に、中支方面においては太湖周邊に支那軍の蠢動を封鎖しつゝ一方瞬く間に天津、上海の米英租界を接收し、遂に香港島の攻略を完了し支那における米英搾取の根源を絶つた

しかして本年五月には蔣介石軍が唯一の毛細管的輸血路としてゐた浙江省地區の敵據點を覆滅すべく拔本塞源的作戰を展開し米英の合作によつて對日空襲の基地としてゐた衢州飛行場をはじめ軍事基地を確保し、また江西作戰において鄱陽湖南方地區で第三戰區軍と第九戰區軍に多大の打擊を與へ、さらに南支作戰においては從化、銀盞坳附近に進出し第十二集團軍の軍事據點資源地區を攻略した、海軍部隊また支那沿岸の全海上を封鎖し抗日支那軍に多大の打擊を與へたのである

以上の如く陸海軍の支那方面における五ケ年間の武力行使は大東亞戰爭の戰果と相俟つて重慶政權に熾烈な打擊を與へ、重慶政權をして抗戰を繼續するか降伏するかの際どい瀬戸際に追ひ込んだのである

支那方面 敵屍二百卅萬・擊墜破機三千 輝く五ケ年の綜合戰果

【東京電話】支那事變勃發五周年に際し大本營は六日午後四時五ケ年間にわたる支那方面における帝國陸海軍部隊の綜合戰果ならびにわが方の損害を次の如く發表した

大本營發表(昭和十七年七月六日午後四時) 支那事變勃發以來五ケ年間における支那方面帝國陸海軍部隊の綜合戰果ならびにわが方の損害左の如し

▽綜合戰果(十七年六月中旬まで)

一、敵の遺棄死體 約二百三十二萬八千

二、擊沈破艦船 巡洋艦七隻、驅逐艦一隻、砲艦十二隻、その他約百三十隻

三、擊墜破飛行機 約二千八百機

四、主要なる鹵獲品 各種火砲五千門、重輕機關銃二萬四千二百挺、小銃六十萬三千四百挺、自動車(戰車、裝甲車を含む)三千輛、鐵道車輛二千七百六十輛

五、拿捕船舶艇 約一千四百八十隻

六、處分せる機雷數 約七千五百個

▽わが方の損害 戰死(本年五月以降の戰死者、調査未了を含まず)十一萬一千百十一名、喪失飛行機二百四十機

山西省境肅清綜合戰果

【太原六日同盟】支那事變五周年記念日に際し現地軍當局では去る五月上旬より行はれた數次の山西省内省境重慶軍肅清作戰の赫々たる綜合戰果を六日左の如く發表した

敵遺棄死體一一、九二八▲捕虜四、四二四▲鹵獲品迫擊砲一八、重機七一、輕機一七三、小銃六八八九、自動小銃一〇五、彈藥施設兵器工場九、同修理工場一、紡織工場四、製靴工場二、被服庫三、糧秣庫一五、兵器彈藥庫三、その他多數

有栖川宮記念學術奬勵金拜受者

【東京電話】高松宮殿下には學術御奬勵の思召をもつて六日帝國學士院推薦による布施、濱田、澤瀉三學者に對し左の如く有栖川宮記念學術奬勵金本年度七月分御下賜の御沙汰あらせられた、三氏はいづれも昨年度より重ねて拜受の光榮に浴したのであるがこの日午後四時三十分高輪西台町の御殿に參殿、御下賜金を拜受し、高松宮同妃兩殿下に拜謁して恐懼退出した

(帝國學士院推薦)

一、金二千円下賜 古文書記錄に見えたる成語の史的研究、附古文書記錄語彙の編纂、研究者國書家御用掛布施秀治

一、金一千五百円下賜 古事記稿本の編纂、研究者京都帝大教授澤瀉久孝、同大學副手濱田敦

定例次官會議

【東京電話】六日の定例次官會議は午前八時より首相官邸に開催、十九日の閣議決定たる行政機構の簡素强力化に關する各省案の進捗の状況その他に關し懇談を重ね同九時散會した

大東亞戰完遂こそ 事變最後の仕上げ

事變五周年の回想 板垣軍司令官 放送要旨

板垣朝鮮軍司令官は支那事變記念日の前夜六日午後八時半官邸から『支那事變五周年の回想』と題し全鮮へ放送したその内容は左の通り

支那事變の第三周年、第四周年を南京に迎へました私は今京城において第五周年を迎へるに當り支那派遣軍將兵の奮戰敢闘の状況を追想し感慨無量なるものがあります、私はまづ戰歿將兵の武勳長久と輝き英靈の冥福を祈るものであります、抑々支那事變は御承知の通り多年排日敎育を受けた所の抗日支那軍の衝動に端を發し我國はやむを得ず起ち上らざるを得ないことになり不本意ながら兵を動かし相闘ぐことに成つたやうな次第で我國が當初不擴大方針を採り又現地において局地的の解決に努力したことも當然であります

然して開戰となつた以上は可成く速戰速決主義で速に片付けてしまふことが必要でありますが、これが爲めにはまづ敵軍に一大鐵槌を加へ、敵をして抗戰企圖を放棄せしむることを第一とすべきは勿論であります、皇軍は此五年間に驚くべき戰果をあげてをるのであります、即ち支那において主要なる港灣、都市、交通線等所謂要衝の地全部を占領し、しかも海上は勿論陸上における主要なる援蔣ルートを悉く封鎖し、その占領地域は我國の面積に三倍してをります

嚴たり矣三國宣言

同憂具眼の士汪精衛氏が右聲明に呼應して蹶起し國民政府の還都を斷行しついで去る昭和十五年十一月日滿華三國共同宣言により東亞建設の鞏固なる中核體を形成し、引續き三國相攜へて大東亞戰爭の完遂に向つて邁進しつゝあることは御承知の通りでありまして私は汪主席の先見の明とその英斷に敬服してをります、しかして我國は一貫不動の方針として國民政府を支持しその强化に努力しつゝあることは申す迄もありません

然るに他力本願、英米依存の重慶政權は毫も反省の色なく、縉紳を擧して英米の援助を哀願し、英米また支那を援助し日本との戰爭を永續せしむるを以て日本の國力を消耗せしめ、東亞新秩序建設の企圖を打破するの東道となし、相互利用の惡緣を益々深く結ばれ、終にABCD包圍陣となり經濟斷交となつたのであります、この如く英米の驕慢なる敵性は徒らに隱忍遲巡を許さざるに至つたのであります

米英の野望粉碎す

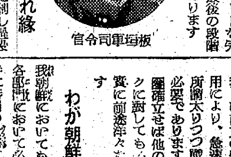
抑々日本國力の膨脹、大陸の發展を阻止せんとする英米の野望は實に遠く且つ深きものがあります、支那事變を通じ我國の東亞新秩序建設に對する否定乃至妨害は國際聯盟當時の國際聯盟の態度又我國策と兩立せず、結局支那事變完遂のためには英米の羈束における勢力を一掃し英米と重慶とを遮斷するに非ざれば目的を達すること能はざることを痛感するに至りました、國民は克く時局の重大性を認識し、外交交渉に一縷の望を囑し隱忍持久を重ねたるも時に衝突を避けて交渉を重ねたる當時の憾らざる告白でありました

然るに一旦大東亞戰爭の宣戰の大詔渙發せらるゝや、眞に雲霧一散大日を拜するが如く只管明斷に感泣し、神國日本なる我との感を深くし日本臣民たるの自覺を一新したのであります、しかも大東亞戰爭の劈頭より陸に海に、空に、萬古未曾有の戰果を擧げ得たることは國民の歡喜措く能はざる所でありまして、眞に「御民われ」の感を深くするのであります、この偉大なる戰果を擧げ得た所以のものは固より大御稜威の下、南方戰線に活躍せる陸海將兵の勇戰奮鬪の賜物であることは勿論でありますが、支那派遣軍が廣大なる戰線に亘りて支那軍を奧地に壓伏して蠢動の餘地なからしめたること關東軍並に朝鮮軍が毅然として風雲急なる北方の護りを全うし、以て南方作戰軍をして後顧の憂なからしめたることも亦與へて力ありと申すべきであります

今や斷末魔の重慶

何處に忘れてはならないことは支那事變は恰も大東亞戰の緒戰とも準備戰とも稱すべく數年に亘る支那事變の經驗乃至此間における軍備の充實は更に國軍としての裝備を優良ならしむると共に、各種作戰に應ずる統帥の妙用を發揮し、一層國軍を精鋭ならしめたことであります、またこれと同時に此間國家の總力を擧げて戰時態勢を整へ、產業、財政、經濟乃至國民生活をして毫も不安なからしめ、銃後の護り益々堅く、一般國民は必勝の信念に燃えてをつたのでありまして是亦確かに大東亞戰に大勝利を得た原因であります

翻つて重慶政權は日米交渉の破裂を希望してをりましたので大東亞戰爭勃發と共に我事成れりと有頂天になつて喜んだのであります、然しこの喜びも束の間でありまして折角のABCD包圍陣も日本の大勝利により潰滅し、殊にビルマ陷落と共にビルマルートを完全に封鎖せられ愈よ最後の段階に追詰められたのであります



板垣軍司令官

哀れ米蔣の腐れ緣

我軍は逸早く敵の機先を制し過般來の中支軍の浙贛線沿線の作戰に依り日本に近き好適の飛行場は悉く粉碎せられ折角の米國『ノースアメリカン』も何等大なる活動をなし得ない樣であります、重慶と米國との聯絡は兩者相互の利用價値の減少により事實上大なる遮斷を生ずべきは想像に難くないのでありますが、現にビルマ陷落をめぐつて實に醜なすり合ひをやり米國とても本氣で支那を援助するものではありませんから、いざといふどたん場には支那を見放すだけのことであります

重慶政權は將來何れに依存し何れに希望を繋ぎ抗戰を繼續せんとするや吾人は重慶政權下の支那民衆に對し眞に一掬同情の念にたへざるものがあります、重慶政權者は大東亞戰爭の將來につき如何なる自信を有するや從來重慶政權者の情況判斷は悉く誤謬であります、最近新聞紙の報ずる所によれば埃及危しと、果して然らば英米國は最早地中海、スエズ、紅海は申す迄もなく西亞の諸國も亦放棄せざるを得ません

最後の勝利は明か

[illegible]し『セバストポリ』港の失陷と獨ソ戰の進捗とを察觀すれば、樞軸國の戰力は西亞諸國を風靡し日本と樞軸國との握手連繫成立し樞軸國としては戰略態勢愈よ優勢となり愈よ必勝不敗の陣容を整ふるに至るでありませうとは疑を容れざる所であります、斯くて樞軸國の最後の勝利は時日と共に確實に約束せられつゝあります

支那事變は大東亞戰爭の緒戰であると申しましたが、大東亞戰爭は又支那事變の完遂を目的とするものであります

徒らに南方の戰果に眩惑し支那事變の解決を急にするが如きは大東亞戰爭の本旨に反するものであります、私は動もすれば支那事變に對する一般の熱意の冷却せられつゝあるに非ざるかを疑ふものであります、然してこれが解決として武力の外經濟、思想等總ゆる力を集中する外、汪主席を首班とする國民政府を强力化することが一貫不動の國策でありますが、此際最後的武力の鐵槌を下すことも必要なるべく、重慶側の徹底せる反省を促す次第であります

長期戰即長期建設

更にこの機會において一、二附加へ度いと思ひます、大東亞戰爭は申す迄もなく世界戰爭の一環であります、將來獨伊と共に世界新秩序の建設に任ずべき皇國としては肇國の精神に基き皇國を中心とする世界觀を確立することが必要であると思ひます、世界は今や二大勢力に分れ、樞軸國と聯合國とに分れてをりますが盟國としては最早中間的存在は許されず、結局何れかの陣營に投ずるの餘儀なき形勢にあること第一次世界大戰と同樣でありますが、瑞西、瑞典の如きはほとんど壓迫せられないのであります

從つて戰爭は時に一張一弛がありませうけれども長期にわたることは勿論覺悟の前でなければなりません、長期戰の要訣は同時に建設を行ふことであります、我々は南方の豐富なる資源の運用により、急速に國力を增進し必要であります、又大東亞共榮圏確立せば他の如何なるブロックに對しても必勝の確信があり實に前途洋々たるものがあります

わが朝鮮の責務

我朝鮮においても生產力の擴充は各部門において必要であります、特に時局の要請に應ずるためには重點的に强行せなければなりません、次に大東亞戰爭の前途は洋々たるものがありますが同時に遼遠でありますからその間に如何なる事態を惹起するやも測り難く、我國としてこれに應ずるの準備を必要とするのであります、然して我々の最も關心を有するのは北方の脅威であります、固より我々は素より事を滋くするを欲するものではありませんが、萬一に際し些かの遺憾なきを期さなければならんのであります

我朝鮮は由來大陸兵站基地としての重要なる任務を負擔してをるのでありますが、大東亞戰爭勃發の今日その重要さを增大するとも毫も減少することはありません、就中治安を確保し國土を防衞することは絶對に必要でありこれは單に當局のみならず國民の一人々々がその責務を負擔する覺悟が必要であります、特に敵性諸國の諜略油斷すべからざるものあるに於て然りであります

終りに先般朝鮮に徵兵令施行の發表になりまして一般民衆に對し兵役は崇高なる義務にして名譽なることを感銘せしめ一段と國防に關する關心を昂揚しつゝあることを喜ぶものでありますが、同時に國家の要請に背かざるためこの際皇國民たるべき資質の錬成向上に精進し、將來の大飛躍に備ふることを希望してやまざる次第であります

支那事變 記念大講演會 (今夕七時半 府民館にて)

聯盟宣傳部長 御手洗辰雄

朝鮮軍參謀長 高橋坦

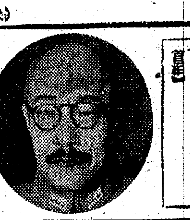
保險
神戸海上

お斷り 嶋田海相及び畑支那派遣軍總司令官の談話は第四面に掲載

必勝の信念のもとに 苦難障碍を突破せん

事變五周年 東條首相兼陸相談

【東京電話】東條首相兼陸相は支那事變勃發第五周年を迎へるに當り左の如き談話を發表した【寫眞＝東條首相】



北支盧溝橋畔に端を發したる支那事變より必然的に進展せる大東亞戰爭の途上において支那事變勃發第五周年記念日を迎へたことは國民諸君とともに眞に無量の感慨と感激なき能はざるところである、顧みるに蔣政權なる抗日支那軍の諸戰に對し帝國は事端を平和に收拾解決すべく極力これ努めたるに拘らず、重慶國民政府はわが東亞興隆の根本義に瀰漫せる道義的眞意と實力とを認めず曲解し、加ふるに米英の野望的援助に依賴して事局面を敢て擴大するに至り、遂に帝國は嚴乎たる膺懲の義戰を揮ふに至つたのである

頑敵を撃破

皇軍一度起つや陸に海に空に頑敵を撃破し、抗日地域を縮小するとゝもに新中國の基礎的建設に既に着手したのである、然るところわが聖戰の眞意を正解せる同憂具眼の中國人士は國を擧し來り投ずるあり、新中國の國礎確立に協力し汪兆銘氏は毅然起つて重慶を脫出し、由來主張し來れる和平反共建國のために挺身努力せられ同志の糾合なりて國民政府は南京に更生し、ついで日華基本條約の締結、日滿華共同宣言の發表せらるゝに及びて東亞新秩序建設の基盤こゝに確定し、中國和平地域における諸建設は帝國の協力と支援とのもとに着々と進捗した次第である

米英蘭を撃滅

しかるに米英兩國は東亞の興隆を欲せず之を制壓する元來の野望的政策により益々重慶政權に對する援助を強化擴張するのみならず帝國を敵視して包圍する壓迫的態勢をとりて帝國の存立を脅威せんとするに至り遂に米英に對する宣戰の詔書は渙發せらるゝに至つたのである、大東亞戰爭開始せらるゝや精強無比なる皇軍は各方面に勇往邁進し東亞に蟠居しありし米英蘭の根據要地は忽ち覆滅し重慶援助の途も斷絶するに至つた、これ偏に御稜威のもと皇軍將兵の奮戰力闘によるものでこの五年間における將兵の忠烈勇武に對しては限りなき感謝と敬意とを表するとともにあるひは鋒鏑に斃れ、あるひは病に冒されて護國の神となりたるもののまたその遺家族に對しては衷心より深く敬悼の意を捧ぐる次第である

わが威容整ふ

さらにこの間全國民諸君が擧つて國家總力の結集強化、民需資源の蒐集を整し戰時生活上の諸苦難を忍び愈々よく御奉公の實績をあげられつゝあることは眞に感謝に堪へず支那事變を總戰とせる大東亞戰爭において帝國は現在すでに五千萬平方キロにわたる全面を確實に領し、儼たる威容を充實して大東亞新建設に着手するとともにすでに必勝不敗の基礎的態勢を整へつゝあり、米英の非道なる勢力を大東亞の聖域より驅逐掃蕩し、完全なる主動權を掌握するに至つたのであつて支那事變の本格的處理はまさにこれからといふべきである

國府益々強化

同時に中華民國々民政府の實力はますく強化せられ特に大東亞戰爭の開始以來帝國と協力して苦難をともにする道義的態度を明示し民生の安定に努むるとともに米英の桎梏たりし舊不平等條約の撤廢を斷行するなど着々として内外の治績に奏功せられつゝあることは洵に同慶に堪へぬ、これに反して重慶政權は依然として民衆塗炭の苦を顧みることなく希望なき抗戰を徒らに呼號しつゝあり、米英もまた遙か彼方より重慶援助の空虚なる聲明を繰り返しあるは悔に憫れむべきものであるが一方重慶の虐政に苦吟しつゝある無辜の中國民衆を想ふる時は悔に同情を禁じ得ぬ

不動の決意

帝國としては從來累次にわたり闡明せられたる如く重慶政權の潰滅に努力をあくまでも邁進するとともに國民政府の發展を育成強化する根本方針を堅持し、日華滿および泰の四國が永く相携へて大東亞新秩序建設を完成すべき不易の決意を有するものである、わが國民諸君はこの意義深き記念日に當り支那事變勃發以來帝國の歩々たる發展の過程を回想せられいよいよ必勝の信念のもとに將來如何なる苦難障碍をも突破しもつて聖戰の大理想に基づく大東亞戰爭の目的を完遂せずんばやまざる覺悟をさらに新たにせられんことを切に要望する

重慶よ猛反省せよ

大アジヤ解放へ今ぞ起つ秋 汪主席 全面的和平を強調

【南京六日同盟】國民政府汪主席は支那事變五周年を迎へるに當り六日次の如き談話を發表し、特に心理の建設による大アジヤ興起、大東亞戰爭の全面協力を強調し大アジヤ解放のため重慶側の速かなる反省を希望した、全文次の通り【寫眞＝汪主席】

大東亞戰爭勃發以來、既に半歲、日支の全面和平が未だ實現されないのは實に殘念なことである、日本は大東亞戰爭以前に既に東亞新秩序建設の意義を説明し、それは防共および英米經濟勢力の排除にあるといつたが、重慶側はこれを單なる理論と考へてゐた、しかし大東亞戰爭後、この理念は事實となつて現れた、重慶は何が故に未だ反省しないのだらう、國民政府および滿洲國はすでに日本と協力し

泰國 もまた日本と轡を並べて戰爭してゐる、その他、東はフイリッピンより南は英領、オランダの屬地、西はビルマに至る各民族は一つとして英米の羈絆を離脱したことを痛快がらないものはない

印度獨立の形勢も日に濃加し日本政府もこれに對し援助を與へる旨聲明してゐる、これによつても全東亞は事實において、既に一致して大東亞戰爭の完遂、大東亞建設の達成を共同の目標としてゐることは明かで重慶のみがこれに對し孤立してゐられやう筈がない

最近の重慶新聞もかゝる實際的事實の爭ふべからざることを洩らしてゐる、たゞ彼等が唯一の

口實 とするところは、和平區域内における治安と民生がはかばかしくないといふことであるが、和平區域内の治安の確立、民生の改善は日毎に進歩を見、重慶方面と較べものにならない、殊に治安、民生において缺點があるとしても、それは全面和平の實現をみないため直接間接に受ける影響のために過ぎない、かゝる事態の除去は全面和平の妨害者を一掃することによつてのみ達せられるのである、予はいまこゝに事變五周年記念日を迎へるに當り次の如く強調したい

第一 は我々は改めて心理の建設に着手し一心一德、大東亞戰爭に協力して大アジヤ主義を實踐する

第二 我々は所謂大東亞戰爭の協力とは口先ではなくして

實踐 に移さなければならない、心力、物力を以つて大東亞戰爭に貢獻し、同時に農工商業において計畫的生產政策を實行し我々の國力民力を增進せねばならない、かくすれば大東亞戰爭は我々の協力によつて益々順調に遂行され、我々の國家民族もまた大東亞戰爭の勝利によつて解放されるに至る

第三 我々は全面和平の實現は大東亞戰爭の協力の一要素であることを知らねばならない、重慶側においては少數の頑迷なる分子を除くほか大多數は和平に近づかんとしてゐる、我々は彼等と衷心協力しその虐政、束縛の苦痛を解除して彼等をして身體和平陣營に參加せしめ

全國 の心力、物力を集中して以て大アジヤ主義の實踐に從事すべきである、民國廿七年十二月廿九日予の發した通電を若し重慶側が受容れてゐたならば、翌年九月初め歐洲大戰が勃發した頃、中日兩國は既に同一步調をとつて世界情勢に對應し、日本は順調に發展することが出來、中國もまた國力を回復し更に發展的機會を求めることが出來てゐたのである、現在では其の國力は削減され、人の力も喪耗され、餘すところ幾何も無い有様である、若しかゝる情勢が續いて行けば挽回の希望も恐らくまたと來ないであらう、かくの如き一髮千鈞の重大時機にあたり重慶方面の速かなる反省を望むものである

五十八軍剿滅へ

五日拂曉火蓋切る

【江西前線六日同盟】今次江西作戰開始されるや南昌南方の贛江、撫河三角地帶にあつた第五十八軍々長孫渡はわが猛攻に遭ひ大打擊を受けて贛江東方に遁走したが、その敗殘兵二萬は新たに來援せる第七十九、第四軍に合流し再び贛江を渡河し三角地帶の高地に據つて餘喘を保ちつゝあつたのでわが軍は五日拂曉を期し重ねて第五十八軍剿滅の火蓋を切つた、敵の本據を目指して南進中の新鋭部隊は六日午前九時樟樹鎭（豐城西南三十キロ）を陷る東北三十キロの地點に進出崇仁方面より西進せる友軍部隊と呼應第五十八軍の主力新編第十、第十一兩師の敵を隨所に捕捉擊滅中である

固き親善の握手

臧議長、總督、軍司令官を訪問

寫眞（上）＝總督府に小磯總督を訪問（中）板垣軍司令官と會見（下）朝鮮ホテルの晩餐會

六日來城した滿洲國參議府議長臧式毅氏一行は朝鮮神宮參拜に次いで午後二時卅分總督府に小磯總督を訪問、かねて總督とは舊知の間柄だけに和氣藹々裡に會見を行つた、臧議長は

滿洲建國十周年に際し小磯閣下を初め半島各位が滿洲國育成のために寄せられた御好意を深く感謝申上げます

と來鮮の挨拶を述べれば小磯總督また

御鄭重なるお言葉で恐れ入ります、滿洲建國十周年に當り半島官民一同に代つてお喜び申上げます

と答へる次いで小磯總督は田中總監を始め各局部長を一人一人議長に紹介、終つて、ひやし紅茶で咽喉をうるほした一行は驛内大ホールで記念撮影を行つて三時總督府を辭去した

小磯總督と會見後臧式毅氏は荻原高級副官以下三名を帶同午後三時十五分朝鮮軍司令部を訪問高橋軍參謀長以下幕僚、各部長などは玄關横に整列して出迎へる裡を臧式毅氏は大勝副官を伴ひ貴賓室に入り板垣軍司令官と正式挨拶を交した後、板垣軍司令官は全幕僚を貴賓室に迎へ、高橋軍參謀長を加へ約三十分に亘り懇談、かくて同三時四十五分板垣軍司令官を始め高橋軍參謀長以下幕僚、各部長など玄關まで見送りを受け辭去した

臧氏主催晩餐會

總督府に小磯總督、軍司令部に板垣軍司令官を訪問固き親善の握手を交した滿洲國參議府議長臧式毅氏は六日午後六時から朝鮮ホテルに小磯總督、板垣軍司令官、田中總監、李王職長官、李家中樞院副議長を始め湯田總督府事務局總長、中井朝鮮憲兵隊司令官、海軍武官府松本大佐、在城官民、名士百五十名を招じ晩餐會を開催、參議府議長より

「この度の訪問に對し關係諸官から寄せられた御厚情と絶大なる歡迎接待に衷心より感謝感激の念を禁じ得ない、小官は生涯を通じて忘れ得ぬ感銘をうけた建國十周年の血の歴史を回顧して滿洲國は今昔の感にたへぬ、政治、産業、經濟、文化の今日の躍進は盟邦日本、ことに接壤地である朝鮮の深甚なる援助があることを心から感謝する」

旨の挨拶を述べ、これに對し小磯總督は參列者一同を代表して別項の如き挨拶を行ひ和氣藹々裡に賓主一如の微笑ましい談笑の裡に同八時十分終了した

小磯總督の挨拶

今夕御招待を被りまして當地官民一同を代表致しまして御挨拶を申上げます、臧式毅閣下には此度び滿洲帝國建國第十周年記念の榮ある御慶びを頒たる思召を以て御一行と共に我が朝鮮を御訪問下さいましたが、その篤き御友情に對し朝鮮官民は大なる感激を以て御一行を御迎へ致したのであります、本夕は又斯く御鄭重なる御招宴を賜つたのみならず、唯今また御叮嚀なる御挨拶に接し感謝に堪へません

辱知 なる臧閣下の御壯容を前にして滿洲國建國當時のことを回顧致しますれば、何事も昨日のことの如く想ひ出さるゝのでありますが、早くも此の間十年の歳月を閲し、而も滿洲國の著しき發展が驚異的である他面時局は支那事變より大東亞戰爭に移行し現前見るが如き段階に到達して居るのでありまして、時事の紛糾、忽忙たる間に、東洋に動き來つた歴史的大機運の展開極めて急調なるに驚くのであります、おそらく後世史家は過ぐる滿洲事變より現大東亞戰爭に至る十餘年の時期を目して東アジヤ過去數千年來この間における最も劃期的な道義的興期なることを指摘するに相違ありませぬ

實に 神意に出でたものと觀察すべき歴史の創造、發展と既むべきこの大いなる機運の流動に對し日滿兩國が最も重要なる役割を演じ來つて居ることは敢て誇るべき事實であります、即ち日滿一體の下に於て成就せられた滿洲帝國建國の精神とその發展的過程とは世界の自由、民主々義國民の理解し得る所でなく、現に國際聯盟の詐謀が周知の如き經過と結果とを以て終始致しましたのが其何よりの證據であります、而も之によつて英米兩國等を支柱とした國際秩序は著しく權威を失墜し續て伊太利及びドイツ相次いで脫退し、この如くして聯盟は有名無實化したのに反して皮肉にも滿洲帝國は世界驚異の的となりつゝ駸々たる發展を示したのであります

此の 事實を通して日滿兩國は世界の機運に大變化を生ぜしめたのみならず、日滿の一德一心といふ崇高なる道義の結び付きは凡ての人類に對し「協和」といふ基調の上には平和と繁榮とが必ず實現するものであるといふ眞理の存在を立證致したのであります、然し斯様な精神と發展過程は單り東洋道義の如き最も純粹なるものを傳統とする國家と國民との間に於てのみ可能であるとは申すまでもなく、自然我等が今後日滿華を主軸とする大東亞共榮圏の建設を企圖する上に於てもかくあらねばならぬことを確信せねばなりませぬ

斯様 な意味において滿洲帝國建國十年の歴史はその時間の短きに拘らず、その世界に向つて表明する意義の偉大なること、同時にまた大東亞共榮圏の建設に對して推進力の偉大なることは形容の言葉に窮する程であります、而してこの建國偉業の進展過程が下に響き或は荊棘を拂つて暫定政權を創始し或は現　皇帝陛下を戴いてその御聖明を掲げらるゝ等、崇高なる御活動の事績は既に史中に光芒を放つものでありますが、今日依然毅然たる壯氣を失はれず益々國務を率ゐて國家の重鎭に任ぜられつゝある御貢獻に對しこの機會に深甚の敬意を表明致す次第であります

我が 朝鮮と致しましては日本版圖中、滿洲國に接壤する唯一の地域として滿洲國と共同的なる運命を感ずることは最も切なる立場上、滿洲國の躍進發展に對して官民共に衷心より喜びを感じて參つたのでありますが、未だ微力にしてさしたる貢獻をなし得なかつたのにも拘らず、態々正式御挨拶のため御來鮮下さいましたことは誠に感謝にたへぬところであります

唯官 民一同の衷心において茲に改めて建國以來の御偉績を追慕する機會を與へられましたことに對し深く感謝致しまするとともに、將來日滿一德一心の道義關係の一內容としての聯絡の緊密を強化し、以て大東亞の北方における共同的道義責務を共に擔はんことを期する所存でございます、以上、甚だ蕪辭ながら御答への御挨拶と致しますが、終りに盃を擧げて滿洲國皇帝陛下の御安泰と滿洲國の多幸なる將來とを祝福したいと存じます

臧議長から總督總監軍司令官へ贈物

滿洲國參議府議長臧式毅氏一行は六日午前十一時五十分着列車で小磯總督、板垣軍司令官をはじめ在城官民多數の歡迎をうけて到着したが、臧議長は來鮮にあたり、小磯總督に滿洲國軍刀一口、建國パルプ製記念品一組、建國十周年記念品一組を、また板垣軍司令官には滿洲軍刀一口、建國パルプ製記念品一組、建國十周年記念品一組を、田中政務總監には建國パルプ製品一組、建國十周年記念品一組をそれぞれ贈呈した

北邊に無言の威壓

儼然搖ぎなき關東軍

【新京六日同盟】支那事變五周年を迎へた今日大東亞戰爭は著實無比の大作戰によつて重慶および米英を徹底的に撃滅、こゝに必勝不敗の態勢は確立するに至つた、この時北の守りを擔ふ日滿共同防衛軍たる無敵關東軍とその一翼たる滿洲國軍は寂然聲を刺す寒天、あるもは灼熱戎衣を焦す炎天のもとに默々として國境の守りに任じ、儼として搖ぎなき國土防衛の態勢を展開、しかも黙々鍛錬する戰闘態勢を睨んでおのづからいさゝかの間隙なき磐石の重きを加へ、一意戰爭目的の完遂に邁進してゐる、顧みれば關東軍は支那事變勃發と同時に察知行動を起して察哈爾軍を邀め、聯盟國軍作戰を展開する一方、無言の威嚇を北邊に加へて大陸作戰に全面的協力をなして來た、しかるに昭和十三年張鼓峰事件に不法潛入せるソ聯軍を邀撃し續いて十四年夏ノモンハン方面においてソ聯機械化大部隊を邀撃、これを國境外に驅逐しさつた、かくて支那事變五周年を迎へた今日南方に呼應して北を守る無敵關東軍とさきに國兵法の實施により面目一新、近代的國軍に飛躍充實した滿洲國軍はいよいよ日滿共同防衛の大義に徹し誓つて身を創る鍛錬を敢

今また 灼熱の太陽のもとに國境五千キロの大國境線を泰山の安きにおくべく默々と敢闘をつゞけてゐる

蔣の猛省促す

ジャバの華僑が通電

【バタビヤ六日同盟】支那事變五周年記念日を明日に控へジャバ在住八十萬の華僑は蔣介石に對し通電を發し現下の大東亞戰爭の事態を正しく認識し一日も早く英米の羈絆を脱し中國本然の姿に還るやうその猛省を促した、通電内容左の如し＝殿は何處に還ふべきか、既に明々白々たり、希くは惑ひをこゝに致されんことを

在佛印華僑も通電

【サイゴン六日同盟】在佛印華僑六十萬華僑は支那事變勃發五周年に際し大東亞戰爭勃發以來大東亞諸民族の目覺に立ち戻り、さきに大東亞建設に協力することを誓つたが、七・七記念日に際し米英の走狗となつて徒らに抗戰を續ける蔣介石および重慶政權に對し重慶代表團（ハノイ）張發奎（サイゴン）の諸氏は「米英の羈絆なる重慶は速かに大中華國民を塗炭の民と化し中國をして徹底的破滅に陷らしむるのみである、今こそ大中華を危局より離脱せしむる好機である」と通電しその反省を求めた、なほサイゴン・ショロンの華僑は七日を「東亞復興の日」として日華協力三周年を盛大に記念する

[illegible]

臨時人口調査

◇……一人や二人位はなんとかなる、どうでもいゝといふ無責任な態度は禁物である、つまりこれを具體的にいへば、現在、不在の家族までを申告して食糧配給の餘裕を狙ふ態度不足の從業の思想である、過剰的に申告したからとてすぐにそれだけの配給が受けられると思つたら間違ひである

◇……來る七月十日午前零時現在の臨時人口調査は戰時的に正確な數字、つまり正しい統計を作るのが目的である、統計といふものは國家社會の現勢を把握してこれによつてあらゆる方面に計畫と對策が講ぜられる基礎ともなり、群計總ともなるものである、國家社會は一個人くらゐなくとも維持せらるゝがその個人々々の如何によつて左右されるのである、もしこの統計が不正確な數字になつたとすれば我々は、個人は他の方面からの打撃を受けなければならない

◇……調査員も申告者もこの統計に對する認識を深めると同時に十二分の公共心の發露を要するものと思ふ（張間生）

ソ聯戰況發表

【モスコー五日同盟】ソ聯情報局五日夜發表

一、赤軍は五日クールスク方面において獨軍の戰車および步兵と交戰した

一、ベルゴロド（ハリコフ北方）方面における一地區においては獨軍は我が防備陣地に楔を打込むことに成功した

一、カリーニン戰線の一地區においては獨軍步兵は戰車の掩護下にソ聯前衛部隊に對して攻擊し來つた

一、ソ聯軍は四日クールスク、ボルチアンスク、ビエゴロド方面で獨軍を迎へた

一、他の戰線の戰況には著るしき變化なし

大東亞學術教育連絡協議會

【東京電話】陸、海、文部各省、企畫院はこのほど南方占領地に於ける各種の學術研究機關學校などとの連絡を緊密化するため「大東亞學術教育連絡協議會」（會長は櫻田文相、副會長菊池次官、委員九名）を設置することになりその第一回協議會が六日午後四時から文相官邸で開かれた

第一回委員會においては占領各地域に對する學術探檢隊の派遣、學術調査研究所の設立など南方に進出する日本學術の諸方策について意見の交換が行はれたが同會の目指すところは從來無統制に行はれてゐた各種の學術研究調査を同會において一元的に統制しこれを現地當局の要請とも睨み合せてわが日本化學の今後の南方進出に關して能率的な運營連絡に當らんとするのである

留日學生會を設立

【東京電話】大東亞圏内よりわが國に留學する學生全部の指導監督を目的とする大東亞留日學生會が文部省の外廓機關として設立されることとなり六日午前十一時半から丸ノ内水交クラブで理事長以下三十五名が出席設立準備の初會合が開催された、まづ理事櫻井德太郎大佐よりの設立經過報告について林銑十郎大將は會長就任挨拶の中で「本會は全留學生をして眞にわが皇道精神を把握する大東亞民族共榮圏の先覺者を作らんとするもので、就中その獨自の企畫は一人の日本人指導者と五名から十名の留學生を一家庭とした〃塾士の家〃を通て留學生を温い家族的雰圍のめ中でわが國民の眞姿に觸れしめかれらをしてわが國民精神を自然の間に理解體得せしめるとともにわが國體と國民に對し敬愛の念を抱かしむるを狙ふものである」と述べ、十二時半同會は散會した、なほ同會の事業として、十七年度は設立の準備、支部の設置、塾士の家創設など、十八年度には支部の增設、塾士の家の組織擴張、留日學生の訓育指導など各十六項目をあげてをり發會式は來る十日午前十一時より同倶樂部で行はれる

精密・優良
ヘンミ計算尺
株式會社 内田洋行

化膿症
感冒 中耳炎 扁桃腺炎 肺炎 面皰 膿瘍 敗血症
内服すれば速やかに吸收されて病竈に深達し、ご炎菌・流行性感冒菌等の活動を阻止するが故に、著しく治療期間を短縮する新化學療法劑

テラポール錠

東京市日本橋區江戸橋 第一製藥株式會社 大阪・天津・京城・新京・上海

◆頭の疲れに ネオセドノン◆
製品 柳村

兒寵ノ代時
機生發斯瓦炭木用船陸式木片
スヘ獎推シテト料燃用代機動發ノ產增物產漁山農
種各製造 馬力 15－2馬力

價格低廉
在庫豐富
朝鮮一手販賣店
弘中商工株式會社
京城府練兵町一二七番地
電話代表(4)－2040番

京城日報 學藝部長 寺田瑛 著
話の不連續線
定價二圓 送料廿四錢

會社で話題の花を咲かせ、旅窓には好個の伴侶となり、女學生間に人氣を博し、病院では患者の徒然を慰め、官吏も微笑し、主婦は台所の隅にひと時を忘れる——『不連續線』は、その清新にして溌剌たる點で新聞讀物界の落下傘部隊であるが、著者十七年の集積中から、最も好ましきものゝみ三百篇を選び出したこの『話の不連續線』は、また初夏に贈るソーダ水ともなるであらうか。

寺田信予「不連續線」は、くすぐらないで自然にあつさりと、ユーモラスな人情の一端を掴めるやうに、ころりと光らせる魂。その一つ〳〵がユーモア小説の縮圖です。
加藤武雄「不連續線」はナンセンスに似て、しかも單なるナンセンスでは無い。そこには鋭利な諷刺があり、深刻な觀察があり、非常に細かな藝術味がある。
野村胡堂 一篇の長篇小說の材料を、惜氣もなくたつた二十行の小品にして、十餘年間に約四千のコントを書いた著者だから、寺田君は世界に於ける多作家の記錄保持者でもあるだらう

全鮮有名書店 京城日報各地支局及び各地京日販賣所にて發賣
發行所 京城府鍾路二丁目 博文書館
電話光化門 一一六九番
振替京城 二〇二三番

憶ひ起せ、五年まへの七月七日！新聞紙は日々支那各地に起る殘虐な抗日テロを報道し、國民はその肚裡に如何に苦しんだか、八月の成都事件、九月の北海事件……更にわれわれは上海のあの街頭に血に染つて斃れた軍艦出雲の水兵事件に今も切齒を止めない、無慙だ、醜惡だ、支那を討て！と七月七日遂にわれ／＼は起ち上つた、それからもう五年になる、今や聖戰は一支那に止まらずその誤謬に打ち砕かれ、米英また一擊のもとに雲消せんとし、正義皇國の姿は閃々として地上に輝き亘つた、然もなほ戰ひは今後に懸けられてゐる、憶ひ起せ七月七日！と、けふ五周年記念日を迎へて波田國民總力事務局總長は銃後二千四百萬愛國班に蹶起の覺悟を促すべく七日次のごとき感火の談話を發表した【寫眞＝波田總長】

英靈十萬に誓へ
我ら北の護り
波田總長記念日談

忘れんとして忘れ得ざる七月七日しかもその五周年記念日を大東亞戰爭下に迎へ、私は千萬無量の感に打たれざるを得ません、米英の飽くなき東亞侵略の魔手に躍る抗日支那に斷乎として膺懲の鐵槌を振つて起ち上つた皇國日本は、今やその禍亂の根本人である米英に對し宣戰布告後ともいふべき雄渾極まりなき大作戰をめぐらし大東亞及世界の大手術を敢行しつゝあるのでありまして、我々支那事變を直接契機としたものとし洵に痛切至極と感ずべきであります、茲に一億の同胞は顧みに聖戰五年のあとを省み、宏大無邊なる大御稜威の下、世界無比なる皇軍將兵の勇武によつて今日の大戰果を擧げ得たことに深く思ひを致し、先づもつて護國の英靈に額き、在支皇軍將兵の五年に亘る勞苦に對し感謝の誠を捧げると共に我々は更に一段と銃後務務の御奉公を勵まねばならないと思ひます、今や皇國の實力は敵の豫想に反し却つて事變前の數倍に飛躍充實し、米英蘭の戰略的布石は着々として粉碎し、巨大なる南方建設も堂々の步武を進めつゝあるとき敵陣營は將に大動搖を來さんとしつゝあります。惟ふに大東亞共榮圈の中核は日滿華三國であり就中新中國の成長發展の如何は南方經營と共に大東亞戰爭完遂上の極重な一命題であることを強く銘記せねばならないと思ひます、是と同時に、朝鮮に在る我等は深く内に自らを省み、微動だも許さざる北方の護りに任ずるの光榮と重責に思ひを至し、二千四百萬總員一人殘らず東亞諸民族の指導者としての資質の錬成に日夜精進して、眞に皇國臣民たるの本質に突入透徹し、率先垂範、皇道精神の徹底に溢れ、互に相戒め剛健なる氣風の作興に努め總ての資源の目的を聖戰完遂の一點に結集し今後更に一層貢獻なる總力運動を展開してその實を收め以て大御心を安んじ奉らねばならないと確く信ずるものであります

空征きし四百六十機
事變以來半島赤誠
獻金も四千萬圓を突破

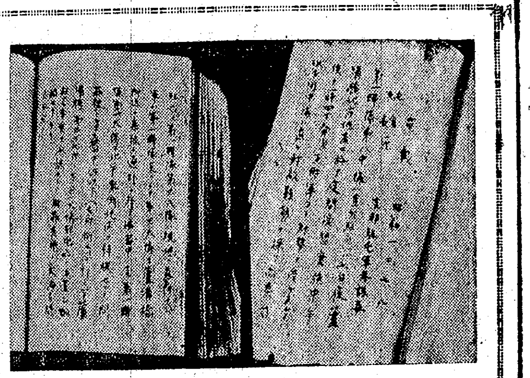
第五周年の支那事變を迎へ基地半島の愛國の赤誠は益々凝結しその獻金は陸海軍への獻金や愛國機の獻納に端的に現はされ二千四百萬の無言の至誠を示してゐる、昭和十二年七月七日の事變勃發の日から昨年十二月八日大東亞戰爭に入る前日まで朝鮮軍愛國部へ獻金された"赤誠の彈丸"は國防、恤兵、その他を合せ九百七十五萬四千八百九十八円三十五錢となり、京城在勤海軍武官府への

獻金 は六十萬三百四十一円八十五錢計千三十五萬五千二百四十円二十錢の巨額となつてゐる

飛行機の獻納は陸軍五十四機、海軍二十四機の多數に上りこれを滿洲事變當時に比すれば實に十倍強となり、陸海軍通じて個人獻金の最高は京城松山昌學氏の四十萬円といふ多額がある、老人も小兒も男も女も打つて一丸となり零細な金を貯め『お國のために』と、獻金へ獻金へ赤誠を爆發させたのだ、この他『金』や『銀』の獻納も素晴らしい數に上つてゐるのである

轉じて支那事變の留を聖戰する大東亞戰爭に入るや獻金熱は爆發的に上昇し、昨年十二月八日から五月末現在の當局調査によると朝鮮軍愛國部への獻金件數は三萬八千六百八十件、獻金額は一千七百三十四萬五千六百三十八円五十九錢、海軍武官府は（海軍は六月末日）七千六百十五件、獻金額は千二百六十四萬八千百九十六円七錢、計二千九百九十九萬三千八百三十四円六十六錢といふ驚異的

數字 を示し、僅か半年にして支那事變四ケ年の獻金高の約三倍となつてゐる、飛行機の獻納にいたつては陸軍二百五十機、海軍百卅二機計三百八十二機を突破すると實に三百機の急增を見せてゐる、支那事變、大東亞戰を通じ、陸海軍への獻金總額は四千卅四萬九千七十四円九十錢この天文學的數字こそ愛國半島の赤誠を如實に示したもので、陸海軍當局をいたく感激させてゐるが獻納した飛行機が、南に北に人類の敵を殲滅しつゝあることを思へば半島國民としては更に獻金熱に拍車をかけなければならないであらう



【寫眞＝昭和十二年七月七日拂曉支那派遣軍參謀長から參謀本部宛事變勃發の第一信＝陸軍省提供＝】

銘せよ"この日"更に進軍
けふ全鮮に記念日行事

幾多の戰果に映える大東亞戰下初めて迎へる支那事變第五周年記念日七月七日、あれから五年、まさに歷史は直進する、支那事變遂に世界の共敵米英擊攘の大東亞戰爭にまで發展した、蘆溝橋の暗闇を破つた銃聲は、大東亞共榮圈民族の歷史内に賑々と蘇つたのだ、日章旗の赴くところ必ず解放と平和あり、神兵の進むところ必ず勝興あがつて新秩序建設は洋々として進む、支那事變こそつた銃聲は東亞新秩序建設戰への高らかな進軍喇叭であり米英にとつては惡業消滅の弔鐘であつた、事變五ケ年間に大陸の大地に吸ひこまれていつた十萬將兵の尊い血汐は大東亞戰爭、新秩序建設戰の母體であり、事變完遂こそは東亞共榮圈確立の日でありのだ、銘せよ七月七日、銃後一億は"この日"を聖戰に徹して更に明日へ邁進せねばならぬ、兵站基地半島でも、この日の意義を二千四百萬愛國班員に一層認識せしめるため朝禮を殊に嚴肅にして旺盛の氣鋭な諸行事を清新發剌と展開するが、首都京城では午前八時分から朝鮮神宮大前に小磯總督、田中總監をはじめ官民四千が參列して國威宣揚武運長久祈願祭を嚴かに執行聖戰完遂の決意を新たにするほか、午前九時から軍司令部構内廣場で板垣軍司令官以下全員參集して記念式を擧行、午後四時からは本社主催野外音樂大會"無敵皇軍を讃へる會"が京城運動場に、午後六時半からは『事變記念演奏會』が府民館に、七時半からは『事變記念講演會』が總力聯盟主催で府民館大講堂にそれぞれ開催され、また三越四階催場では本社主催『支那事變記念展覽會』が四日から十二日まで開催されてゐるなど、この日を期して愛國半島は支那事變發生のその日を意義深く送ることになつた

"馬よ水を飲みねエ"
日に百八十頭へポンプの饗宴
義人"物言はぬ八ヶ年"

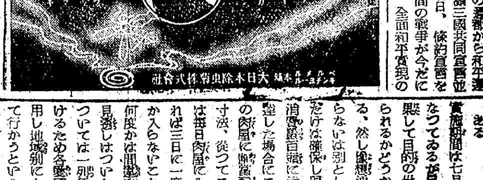
◇……事變記念日を愛馬の日と決め、物云はぬ勇士を勵る街の奇人がある、心ない鞭を浴び荷に敗條の繋汁を流して急坂を喘ぎ登る牛馬の働く姿に涙して自宅前に大水槽を供へて無償の愛飲者を迎へ溫かい心で迎へる『馬の奇人』は京城永登町一ノ四一職業酒井和郎さん（五三）だ

◇……『この頃では馬の方が覺えてゐて私の家の前を通るときには首を嬉しさうにこちらへ振り向けて水槽の方に步いてくるのです、可愛いものですよ』と酒井さんは手づからポンプで水を送り出しながら名のない默馬の水飲む横顏をじつと眺めるのだ、馬は一升、牛は一升五合ぐらゐはペロリと平らげる、ある日は軍馬が通りかゝつてくつくつと咽喉を鳴らして飲んで行つたことがあつたが、この時若い將校さんがじつと私を眺めて默つて敬禮した、これには思はず私も泣いちやつた、『どうした氣持かつて？』そんなことはいはぬが花だと酒井さんはいふのである

◇……毎日平均百八十頭は水を飲ねた——から晝過ぎ中には一匹の牛馬も近寄らないといふ、他の街角で腹いつぱい御馳走になつた牛馬にはこの時だけは酒井さんの情けも素知らぬ顔で素通りしてせつかく整へた人參も無駄にされてしまふわけだが、これに懲りて今年からは酒井さんだけの愛馬日を七月七日と決めた『牛馬も銃後の戰士です』と支那事變で一入深くなつた馬への愛情が、事變記念日にはどんな感謝で鑑賞するだらうか、馬の義人酒井さんの行爲は支那事變五周年を迎へて街の人々に朗かな話題を投げかけてゐる【寫眞＝水を汲む酒井さんと馬】

國民政府發展の跡
林總領事放送

大東亞戰下初めて迎へる意義一入深き支那事變勃發五周年記念日を明日に迎へた六日、中華民國總領事館林總領事は六日午後六時三十分から二十分間に亘り京城中央放送局のマイクを通じて"國民政府發展の跡"と題し民國二十七年三月三十日の歷史的な國民政府の還都から和平運動、中、日、滿三國共同宣言並に汪主席の訪日、條約宣言を初め、中、日間の戰爭が今だに繼續する原因、全面和平實現の障碍等を列擧して東亞新秩序建設に邁進する宣誓と盟邦日本の惜みない援助と聖戰完遂の人柱となつた幾多の英靈に對し滿腔の敬意と感謝をこめた放送を行つた



無敵皇軍を讃へる會

日時 今七日午後四時（雨天の際は八日）
會場 京城運動場
觀覽無料 但し場内整理のため金十錢を申受く（傷病軍人、出征遺家族、現役軍人無料招待）

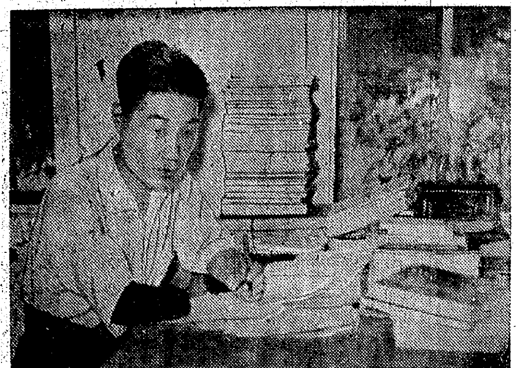
第一部
一、國民儀禮
一、挨拶 京城日報社長 御手洗辰雄
一、挨拶 京城府尹 古市進
一、講演 京城師團 福永少佐

第二部
一、合唱 梨花女專合唱團
一、吹奏樂 京城吹奏樂團

第三部
一、軍國歌謠 樂劇團『羅美團』

主催 京城日報社 京城府

征けワシントンまで
支那事變記念週間 七



『なアーに何が何んでも、やり拔くぞ、やアリー拔くぞッ……』幼い子供達が窓の下を驅つて過ぎる、夜襲が朧いまでは殘り少ないお役所の陋うの庭でエ、三人の子供達がバンザイをしてゐる、若芽のやうな両手をすう／＼と伸ばして日の丸を振つて『お兄イちやん、バンザイ……』お役所の窓邊で書類にペンを走らせてゐた青年は顏をあげて窓生の陋うの子供達に微笑を送る、子供等はなほも手を振りつゞける『あゝ坊やたちバンザイ……』窓から半身乘出した青年の——アツ、右腕がない、窓生の陋うの舗道を麻浦行の電車がゴーツと疾ぴよく走つた

×

嬉しいお兄イちやんで通るこの茂呂憲司君こそ聖戰の勇敢の勇を持つ野戰病院に送られ九死に一生を得て無事歸還した支那事變の勇者である、いま麻浦町の朝鮮若蔘組合中央會に勤務、右腕のないところから不自由な左手にペンを握り發せられた恰好の仕事振り『泥の朝鮮』の編輯に

心魂 を注いで餘されたる青春の情熱を明るく驅けてゐるのだ

『名譽の傷だから恥ぢることは無いんですが銃後に戻るとなか／＼氣おくれすることも度々ですそれでも勤め先では一人前以上に待遇して戴けるんで涙ぽんとに有難くて……だからこそ日本は前線も銃後も世界一強いんだとハツキリ知らされましたよ』

兵庫縣大鶴を郡出身のインテリ上等兵茂呂君は冷靜な戰陣に散る戰友の姿を眼んでキツと唇を噛むのだ、獅子三代の舊家譜……茂呂家は祖父、父、子と獅子三代勝戰の勇者を生んだ"譽れの家"なのだ、南大門通五ノ七自宅で一年前八十五歳の高齢で逝つた祖父の茂治郎は初代の南大門通五丁目、御成町々會總代として町民に親しまれこの茂治郎は若い頃から負けん氣の強い坊だつたらしく郷里大分縣下毛郡鶴居村から飛出したのが明治二十二年仁川から徒步で京城に入つた珍談もある草分けの京城人、間もなく日清戰役が始まり陸軍通譯として採用された職はおかし熊本師團の一兵士として共に鍛へた軍隊に物をいはせて平壤附近の戰鬪に縱橫に馳け廻つた、敵から勳章に與り歸城後は鑛業家を一念發起してこの茂治郎さんのもとに戰國第二代の父茂男さんは生れた、若い頃から軍人志望の茂男さんは朝鮮步兵隊に入營する召役志願して數年後は特務曹長までのぼつた、こんな軍國家庭に長男として育つたのが憲司君だつた、祖父の茂治郎さんは現役を退くと現在の場所で『御成湯』の經營に當つた、支那事變が勃發して間もなく天晴れ日本男子として第十〇〇部隊に入營した茂呂君は勇躍第一線に赴いた、すると前後して父茂男さんも朝鮮部隊の歩兵伍長として共に應召した、『頑張れ軍務つくせ』と互に勵し子揃つて二年間山西、江西の曠野に轉戰して幾々の武勳を樹てたのだ

嘘でない"泥と兵隊"
左腕勇士・ペンに更生

×

カツと照りつける電車路の分岐點十字の道路は山西の野をしのばせて茂呂君の頬は事變記念日の感激にほてり瞳は輝く『年々歳々事變記念日を迎へる度に感激は更つてまるで昨日の出來ごとのやうに記憶が鮮明でこれが想ひ出されます、前線でたまに父親から貰つた手紙にどんなに勵まされたことか、兵隊のことはドンナ苦勞も知り盡した准尉である父からの便りには"ただ"身體に氣をつけて軍務に精勵せよ"とだけで別に難しいことは書いてなかつたがそれだけに一切が意味深く教へられたやうで奮ひ起つたものでした』と語る茂呂君は右肘關節から切斷された傷痕の箇所をシンミリと見守るのだつた『さうですね、あの日の戰鬪は物凄い激戰に終始しましたよ、昭和十四年三月廿九日の拂曉江西省武寧城を目標に控へ約數里の箇所へ我部隊は着いてゐました五日程前から連日の雨ふり續きで

泥濘 の中を來る日も來る日も行軍です『廿四時間行軍』で名を馳せた第十九師部隊の猛進が徹根盡しての猛行軍です『土と兵隊』の映畫をそのまゝに足、足、足の交錯……雨の中をみんな疲れてゐました、一刻も早く武寧城頭に日の丸をあげねばと部隊長以下徹夜の行軍をやつて夜が明けて見ると驚いたことには道路の右側を夜通し步調を合せて歩いたのは敵方の大部隊ではないですか、雨の音で双方氣付かなかつたのですね、七里の夜道を敵軍と歩くそれ程我部隊の行軍は神速を極めたのです、午前五時戰鬪を開いて忽ち武寧城の攻略戰が激烈に展開されました、敵八ケ師數千名は群蟻の如く群りカンカンカンと金剛的の得意のチエツコ機銃で又向ひつゝ城壁内に逃込む姿が手に取るやうに見えます、將の獅子が指揮をとつてゐるといふだけに敵も頑強に抵抗を試みたが激闘七時間さしもの難攻を誇つた武寧城も正午近く陷落し城頭高く部隊の日章旗が翻りました私の負傷したのは午前五時開戰直後でした、眼前四米の近距離にパツと眞ツ赤な火の手が擧り敵の手榴彈だナと直感したのとぶつ倒れたのと同時でした、"目をやられたかナ"と心配したのだが後になつて手榴彈の破片が両手両足、腹部、胸部と殆んど全身に廻つてゐたのが判りました

衛生 兵の應急措置の後同六時ごろ擔架に拾はれ野戰病院に收容されました、この戰で敵に殲滅的な打擊を與へたが我方も多數の被害を受けました、私は武運拙く戰傷の身で歸還しましたが父はかすり傷一つなく元氣で任務を終へ無事歸還したのは有難いことです、長い戰場での體驗から兵隊の辛さはどの兵種でも皆同じだと思ひます、銃後の總力戰を擔ふ場合にも同じことが云へると思ひます、職場持場は違つても興亞の達成る日まではお互總力をあげて突進すべきではないでせうか』茂呂君は最後に『ワシントンに城下の盟を誓はすことを私は固く信じてゐますよ……』と明るく答へて力強く瞳を輝かせた【寫眞＝記念の執務をする茂呂君】

銃後にしつぷ デルモライツ

賣る空箱三萬圓
陸海軍へ初の献金

專賣局と煙草小賣人と消費者の三者協力の赤誠による煙草空箱賣却代の國防獻金が朝鮮で初めて行はれた——專賣局煙草小賣人組合では今年上半期に集めた空箱を賣却し金三萬円を得たので專賣局販賣課長横山幸生氏が代表となり六日朝鮮軍愛國部を訪問金一萬五千円を獻金、次いで海軍武官府を訪れ陸軍同樣金一萬五千円を獻金した

ガラス器 京城 夏川

朝鮮農報隊
首、拓相訪問

【東京電話】内地農業と日本精神を體得しようと岐阜、三重、滋賀、奈良の各縣の應召遺家族農家で、さる六月四日から七月三日まで一ケ月間汗の奉仕をした朝鮮農業報國青年隊三百十三名は總督府農林局川嶋課長に引率されて六日午前五時十六分東京驛着で入京したが一時拓務省を訪問して井野拓相に上京の挨拶をした、拓相は一同の勞を犒ひ『日本精神を體得されたみなさんは率先してしつかり増産に勵んで下さい』と優しい訓示を與へた、一行は更に同一時半首相官邸に東條首相を訪問、東條首相より『内地における貴重な體驗を生かして朝鮮農村の中堅分子として聖戰完遂のお役に立つて下さい』と激勵をうけ、一同感激、青年隊を代表して金村永旭君（一九、忠清南道燕山郡連北面）が日本青年の自覺をもつて共榮圈建設の偉業に努力したいとき／＼した答辭を行ひ終りに首相の發聲で萬歳を三唱したのち視察をうけ同二時半辭去した

購入資金を供與
是が非でも日に卅頭は確保
新手で牛を誘き出す

公定價は改正になつたが相變らず業者に入つて來ないで牛肉を何んとか出す方法はないか、京畿道では大日程隊、販賣業者各組合員が集つて牛を誘き出す牛會議を開いた結果次の新手によつて當分間熱烈的に牛肉の出合をみることになつた

その方法は最近食牛の供出が業務用だけに止まつて京城府内のところから京畿販賣組合をして都賣業者仲賣人、行商人に購入資金なるものを供與して牛買ひをやらせ一日平均卅頭だけはどうしても確保しようといふのである

實施期間は七月から十月末までとなつてゐるが目下農繁期ではあり果して目的の卅頭が毎日確實に得られるかどうかに相當の難點がある、然し豫想通りの頭數が入る入らないは別として、とも角も入るだけは確保し現在京城での一日の消費頭數百頭に達する迄待ち百頭に達した場合にこれを屠殺して府内の肉屋に適當配給をやらうといふ寸法、從つてこの方法によれば牛は毎日肉屋に入る譯でなく時によれば三日に一度乃至五日に一度しか入らないこともあるが一ケ月に何度かは間違ひなく食へるといふ見透しはついた、なほ販賣方法については一列行列を出來るだけ避けるため各愛國班毎に切符制を採用し地域別によつて販賣日を變へて行かうといふのである

延專生溺死 六日午前七時ごろ京城延禧專門校内水泳鍛錬會を京城運動場プールに開催中、同校蹴球選手で商科二年生朴錫壎君（二三）は泳ぎに馴れてゐなかつたため溺死した

大久保中佐夫人 朝鮮第廿三部隊林田部隊大久保利夫中佐夫人すみよさんは自宅で病氣療養中の處六日午前九時逝去した、享年三十八、葬儀は七日午後四時三十分自宅で執行する

簡保飛躍 本年度にはいつてから保險金八億円（四月十三日まで）九億円（六月廿日まで）と矢繼早の貯蓄記錄を打樹てた朝鮮簡保ではさる六月十五日から同月末までの全鮮九億貯蓄强調運動期間において新規加入の獲得に努めた甲斐あつて、同期間中に新加入件數十一萬七千四百餘件、保險料額十三萬二千二百七十円、保險金額二千五百四十八萬四千円といふ好成績を擧げた、これは實に前年度に比べて約八割增で本年度六月末迄の三ケ月間の新規加入高は六十八萬七千三百餘件、保險料七十九萬六千二百餘円、保險金額一億七千二百八十萬円に上り、これも前年同期に比べると約四割增となつてゐる

彈丸切手第二回賣出し

【東京電話】當籤率がよいのと賞金期が早いのとで一躍街の人氣者になつた彈丸切手の第二回分總額千五百萬円が八日の午前八時を期して各郵便局の窓口で一齊に賣出される、この切手は一枚二円で一等一千円三百本、二等百円千五百本、三等五円六萬本、四等二十萬本、十一枚に一本の割合で賞金つき、賣出期間は八日から十五日まで、抽籤は賣出しが終つて五日目には行はれるので今月廿日は早くも當選が決まるわけ、第一回には五枚のうち二、三枚當つた人もあつて好評を博し、今回もいち早く賣切れを豫想されてゐるから選に惡まれたい人は豫約申込をしておくこと

綠茶界の最高基準品。高雅な香味と明快な色調
明治の茶
煎茶・焙茶 番茶（掛川）
明治製菓株式會社・特製

最新除倦覺醒劑
新發賣
ヒロポン錠
「製法特許」
本劑はd-1-Phenyl-2-methylamino-propanの塩酸塩であつて、次記の如き未だ曾つて知られざる特異なる中樞性興奮作用を有し、倦怠除去、睡氣一掃に驚くべき偉効を奏し、醫界、産業界等あらゆる方面に異常なる注目と愛用を喚起しつゝある最新劑である。
作用
一、本劑は強力なる中樞神經興奮劑にして精神的及び肉体的活動を著明に亢進し判斷力、思考力の増加さ体力、作業能の昂揚を來す。
二、疲勞を豫防或は除去し、又沈鬱、不安を一掃し、元氣を恢復し、氣分を爽快にする。
三、特異にして強度の睡眠除去、覺醒作用があり、不快感の少しもない不眠状態さする。
適應症
一、過度の肉体及び精神活動時
二、徹宵、夜間作業、その他睡氣除去を必要とする時
三、疲勞、宿醉、乘物醉
四、各種憂鬱症
製造發賣元 大日本製藥株式會社

虛弱体
体質強化 抗病力增強
ヤトコニン注射一治療期の應用により旺盛なる抗病力獲得の事實が自覺的に認められる
大人用・小兒用 各 五回分・三〇回分・一〇〇回分
一手販賣元 鹽野義商店
ヤトコニン

ニキビが取れて色白くなる
病毒で苦しむ人へ 百名限り無料で親切に
大阪 新町莊ホテル
薬 立正堂株式會社通販部
朝日性病科
皮膚泌尿 性病科
壽屋のニッキ 松葉（菓子代用）
各地方特約店募集
壽屋商店

謹告
今般軍囑託トシテ南方經濟開發ノ指令ヲ受ケ勇躍壯途ニ就キタル處不幸去ル五月八日東支那海ニ於テ遭難殉職仕候間茲ニ生前ノ御厚誼ヲ拜謝シ此段御通知ニ代ヘ謹告仕候也
追而合同社葬左記ニヨリ相營ミ可申候
記
日時 昭和十七年七月十一日
場所
小林鑛業株式會社

（父長谷川喜千平儀南方地下資源開發の命を受け勇躍出發致候處五月八日東支那海に於て殉職致候就而生前の御厚誼を謝し併而御通知申上候）
長 長谷川 一志
長谷川 あい

第壹期決算報告 朝鮮朝日紙業株式會社
[illegible]

ホテル案内 本三ホテル
[illegible]

京城版

本町署へ献金寄託 黄金町二丁目朝鮮貿易株式會社では、六日本町署を訪れ『僅かですが國防献金に』と陸海軍に各一千円宛を献金寄託した

けふ事變五周年記念日

聖戰五周年記念日を迎へて一億國民は奮つて忠勇なる皇軍將兵に感謝を捧げるとともに、聖戰完遂を目ざして鐵石の如き決意の下に"必ず勝ち拔く"の意氣に燃え今日七日を契機として再發足するが、總力運動の前衛的活躍をしてゐる府内各方面實踐部に映る府民の報恩し戰ひ拔く姿を紹介してみよう

配給の人波も整然 繁華街本町の感激譜

赤い血潮で身内が沸る思ひの支那事變第六年を迎へて"七月七日の感激"に本町通りを中心の繁華街はさすが京城を代表しての感激譜を高らかに奏でてゐる、照る日曇る日の梅雨空は二千七百萬石へ結起ちの惠みの雨だ、人、人、人の波……本町通りも變らず明るく朗かだ、事變下五年の苦衆の跡は何處にも見えない、總力へ一筋の經濟統制も軌道に乘つた今では『感謝』の二字に盡きる、五年間の戰時態制は本町通りの相貌を一變した、ショウインドウは呉服屋も運動具店もスフ製品が常識となつた、食料品店やお菓子屋は數量と内容に規正をみて配給の人波も實に整然としてゐる、滿足した心境が『日本一惠まれた都會』の安らかさに今日も賑つてゐる

『イザ空襲!』と警報が出ればこの町はまた『防空都市』の逞しい戰時色を遺憾なく發揮する本町警防團管内の四ケ分團、特設分團と協力して起つ愛國班モンペ部隊の活動は水ももらさぬ完璧の陣だ、かくて年毎に事變記念日『七月七日』を眞ツ赤な赤誠の一線に區切つて躍動本町は盛上つてゆくのだ

出征軍人遺家族を慰問 西部方面實踐部

支那事變五周年記念日を迎へて西部方面實踐部では町民の皇軍に對する感謝の念を鼓吹するため管内の町總聯盟と連絡の下に七日一齊に全愛國班員を動員して町會單位に出征軍人遺家族を慰問、皇軍の勞苦を偲ぶとゝもに清掃奉仕の精神を培養するため町内の清掃を敢行することになつた

なほ皇民の自覺を促すため班員同志が語り合ふ機會を作つて"正義日本"の眞髓を普及することになつた

貯蓄運動に拍車 『龍山方面實踐部』で打合會

龍山方面實踐部では事變記念日である七日午後五時から龍山實踐部長以下卅五名の町總盟理事長が府の龍山出張所會議室に集まり今年度國民貯蓄九億の京城の負擔額一億一千六百六十萬円の龍山方面割當額達成を目ざして各愛國班を單位とする貯蓄獎勵事項に就て打合せを行ふが、從來は往々にして『割當額の義務だけ果せばよい』といふ風な傾向があつたが、これでは前線の勇士にも申譯ないことであり、戰ふ日本國民としても面目ないことだ、進んで一錢の金でも多く貯蓄してお國のお役に立て、一日も早く聖戰を完遂させようと國民貯蓄運動の積極化に一段の拍車をかけることとなつた

また接客業者の時局認識を一層深めて從來のやうな亂痴氣騷ぎを一掃するため七日から八日にかけて午前九時から午後三時までの六時間を利用し龍山料理屋組合、同和洋食營業組合の仲居女給、彌生町貸座敷業組合の娼妓たち約一千餘名を元町二、新玉の廣間に集めて修養團理事竹内浦次氏を招いて『大東亞戰爭と皇國婦人の使命』と題する時局講演を聞かせ、同教務部長中山貞雄氏の指導で厚生體操をやり心身を錬ることになつた

班員揃つて朝鮮神宮參拜 鍾路方面實踐部

大東亞戰の戰勝裡に迎へる支那事變五周年記念日の總聯盟鍾路方面實踐部管内の行事は先づ曙光みなぎる朝鮮神宮へ愛國班員の老いも若きも揃つて參拜、皇軍の武運長久を祈念し、更に戰歿將兵の英靈に默禱を捧げるが

實踐部では鍾路署の協力を得て各愛國班員に支那事變五周年記念週間の意義を周知徹底させて大東亞戰完遂への覺悟を固めさせ八、十兩日の常會には記念週間を契機に班員はいよ〳〵團結を固めて一致協力聖戰に邁進することを強調する

梨泰院陸軍墓地へ參拜 府内軍需工場の代表者

支那事變五周年記念日を迎へて京城府内の全軍需工場の各代表者は七日午前七時五十分から梨泰院陸軍墓地に生花を献じ將士部隊の英靈を慰めると共に聖域から靖國神社を遙拜して戰歿勇士の英靈に感謝の默禱を捧げる

國防器材費献納

太平通一朝鮮火災海上保險會社では同社の創立廿周年記念に際して六日午後四時代表として石川善盛氏が軍愛國部を訪れ各種祝賀行事を取止めて浮き出した二萬五千円を國防機材購入費として献納した

日婦清溪町分會結成式

大日本婦人會京城支部清溪町分會結成式は六日午前九時から永樂町中央文化劇場で千三百名の會員を集めて擧式

國民儀禮についで福永コト氏の令旨奉讀、奧島町總代の設立經過報告、奧島德子分會長の挨拶、府及び道支部長の祝辭があつて閉式【寫眞=結成式】

全鮮一を射た四兒 優良幼兒 十八日に表彰 本社主催

大東亞戰下すく〳〵と若人のやうに伸びゆく全鮮の優良幼兒六萬餘名から選ばれた本年度朝鮮一の興亞の桃太郎が決まつた、さる五月の國民運動週間の最中に繰り展げられた毎新および本社共催の第四回全鮮優良幼兒審査表彰會は數次に亘る慎重審査を經て選ばれた京城府六名および各道三名づつ計四十五名の代表優良幼兒が一昨五日中央審査會にかけられ嚴密な最後の審査の結果ここに第一位一名、第二位一名、第三位二名の晴れの桃太郎は次の四名と決定した

第一位(總督賞)慶北金泉邑大和町三七〇後藤清人氏長男善勇君(滿三年二ケ月)

第二位(政務總監賞)全南寶城郡寶城邑寶城里山田信出氏長男芝平君(滿三年八ケ月)

第三位(厚生局長賞)京城府内鍾町一五一福田合進氏長男富男君(滿二年四ケ月)同全北全州大正町六ノ六四中西茂三郎氏長女洋子さん(滿二年六ケ月)

なほ輝く表彰式は來る十八日午後一時から府民館で行はれる

【寫眞=上から第一位後藤善勇君、第二位山田芝平君、第三位福田富男君と中西洋子ちやん】

目前の戰捷に醉ふな 事變記念日を迎へ 嶋田海相語る

【東京電話】支那事變五周年記念日を迎へて嶋田海相は六日左の如き談話を發表した

帝國が米英擊滅の鉾を執つてここに七ケ月、今や西太平洋、印度洋より米英勢力を驅逐し大東亞建設の鴻業着々として進捗しつゝある今日支那事變五周年記念日を迎へ千古未曾有の聖戰において御稜威のもと勇戰奮鬪せる皇軍將兵の忠勇に對し感激の新なるを覺えるのである、この間祖國に身命を捧げたる幾多の忠靈と戰傷病將兵に無限の敬意と感謝を捧げ、銃後國民の熱烈なる不斷の努力に對し厚く御禮を申上げたい、そも〳〵大東亞戰は支那事變完遂の當然の歸結として起つたものであり事變發生以來帝國が多大の犧牲を拂ひ强力に征戰を遂行しつゝあるゆゑんのものも東亞に新なる秩序を建設しここに永遠の平和を確立せんとするの念願にほかならぬのである、しかしてこれがためには日滿支はもとより南方諸地方を含む大東亞の全域において各民族相提攜協力して共存共榮の實を擧ぐることこれまた當然の歸結でなければならぬ

このことたるやわが國不動の大國是であり國民的信念に基礎付けられたる大使命である、過去五ケ年間帝國は艱苦と犧牲を忍び東亞平和攪亂の禍根を徹底的に芟除擊滅すべく容敵の鋭を挫ぎ着々その成果を收めつゝある

すなはち抗日の迷夢より覺めざる蔣政權剿滅の戰は大東亞戰勃發以來いよ〳〵强化されてゐるが皇軍の香港攻略、ビルマ進出によつて米英の重慶に對する援助の途は悉く封鎖されたのみならず敵が帝國の側面を脅威せんと夢みた浙江、江西の基地は悉くわが手に覆滅され、重慶の戰力は致命的打擊を受くるに至つたまた一方太平洋、印度洋方面におけるわが作戰は北はアリユーシャン列島より西は印度洋、南は東印度諸島一帶を完全に制壓してその戰略態勢は鐵壁不敗の形にあつて濠洲に無限の脅威を與へたるとゝもに戰域はさらに東太平洋へと進展して今や米本土に深刻なる脅威を與へつゝある

一層敵の抗日勢力を剿滅することは米英の東亞侵略の野望を挫きその勢力を東亞の全域より一掃することであり、また米英の戰力を擊つことは蔣政權の抗戰力崩壞を招來するゆゑんのものであることはいふまでもない、しかもわが雄渾無双なる作戰の展開により兩相俟つてその成果を擧げつゝあるのである、しかしてさらに力强く思はれることは東亞における皇軍の赫々たる戰果に呼應して歐洲においても盟邦獨伊が着々としてその驚異的戰果を擴大しつゝあることである

東亞における皇軍の戰勝が歐洲の戰局に多大の影響を與ふるはもとよりでまた獨伊の活躍が東亞の情勢をしていよ〳〵帝國に有利ならしむるは必然にして强く結ばれた日獨伊の米英擊滅の戰ひは今や最後の勝利に向つて强力に推進められてゐるのである、皇軍は大東亞戰爭の緒戰において歷史的の勝利を獲得し現にその戰勝を擴大しつゝある、しかしこれを最後の勝利たらしめねばならぬのである、これがためには些かでも目前の戰捷に醉うて驕慢に流れるが如きことあつてはならぬ、戰ひにおいて敵の戰力を下算するは最も戒めねばならぬ鐵則であるからである、從つて國民は勝利の報を聞くたびにむしろ『戰ひはこれから』と覺悟すべきである、ことに大東亞建設の鴻業を完成するためには前途に横はる幾多の艱難を克服突破する大勇猛心を要しこの鐵心をもつて帝國興隆を不動の根基に確立するの大業は一に一億同胞の雙肩にかゝつてゐることを自覺しなければならぬ

支那事變は今や大東亞戰爭に發展しその規模は世界大戰にまで擴大され、現實に世界史的意義を顯現するに至つた、したがつて國民の氣宇もまた昂揚して高邁雄健を要することは論を俟たざるところである、事變五周年に當り帝國海軍の將兵一同はいよ〳〵自己の任務を自覺し上下一致いよ〳〵護國の大任を完うせんことを深く期してゐる、國民諸君もこの機會に覺悟を新にせられ各職域において[illegible]れんことを切望して止まぬ【寫眞=嶋田海相】

一死聖業の完遂へ 支那派遣軍 畑總司令官談

【南京六日同盟】支那事變勃發五周年記念日に際し畑支那派遣軍總司令官は左記談話を發表した

大御稜威の下皇軍の勇戰奮鬪によりて大東亞戰爭は必勝不敗の態勢を確立した今日、支那事變勃發五周年記念日を迎へたことはまことに意義深いものがある、現在東亞共榮圈内唯一の殘存的勢力たる重慶政權は米英との連絡を絶たれた孤立無援の國際勢力に過ぎないのであるが、なほかつ帝國の使命とする東亞新秩序の理想實現途上に一障害をなすものであつて、重慶政權を屈伏せしめずして聖戰目的の完遂は期し難く、これが戰略政略を擔當する支那派遣軍は實にその責任の重大なるを痛感する次第である、惟ふに同事變は戰略上の三段階を經て大東亞戰爭に突入した南京攻略戰までは殲滅作戰であり武漢三鎭攻略までは要域占領作戰であり、さらに大東亞戰爭勃發までは戰力戰及作戰であつて、この間わが派遣軍は事變の長期化に對應すべき戰略態勢を確立して敵の執拗なる遊擊戰を封殺するとともに、絶えず積極果敢なる出動作戰によつて敵軍主力に大打擊を與へ、重慶と米英との合作による反攻企圖を未然に粉碎し來つたのである、しかして一面においては權力占領地域内の治安確立に邁進し政治的經濟的建設を推進しつゝ、敢然大東亞戰爭に臨へたのである、すなはち政治建設においては事變處理の大方針に基いて國民政府の育成强化に力をいたし、經濟建設においては日華提攜によつて民衆生活の安定をはかるとともにわが戰力の培養に資しつゝ遂に十二月八日を迎へたのであつてこの大詔渙發に方り、全軍の士氣はます〳〵昂たるものがあつたのである

今や重慶の米英依存による抗戰態勢は崩壞しその戰力は最近著しく低下の度を示しつゝあるがしかも蔣介石の領導の下、執意自主抗戰態勢の確立再編成に努力中であり、加ふるに支那大陸の地勢と民族生活の特異性とにかんがみる時、われ〳〵は徒らに客觀的情勢のみをもつて事變處理の前途に安易感を抱いたりあるひはまた樂觀論に堕られるが如きはこの際慎まねばならぬわが支那派遣軍はいよ〳〵重慶政權に對する最後的決戰段階に直面したことを痛感し同政權擊滅の決意に燃えて全軍の士氣はます〳〵旺盛である、すなはち最近北支方面の共產軍および南軍に對する剿滅作戰においては驚異的な大戰果を收めて抗戰部隊の地盤を擊攘し、中支における浙贛作戰は破竹の勢をもつて進展し、南支方面のわが軍は當面の敵を擊破して着々戰果を擴大中であり、空軍勢力また全支をその制壓下に制しさきの西南方面よりする重大なる脅威と相俟つて重慶の朝野はために衰影しつゝある・このわが武力强壓が今後重慶屈伏の日までいよ〳〵ます〳〵白熱化すべきは當然の勢ひであらねばならぬ、私はこゝにさらに決意を披瀝し皇軍一萬、敢然持久、死力を盡して聖戰目的の達成に邁進しもつて聖旨に副へまつらんことを期する次第である

【寫眞=畑總司令官】

愛の赤道 【146】

竹田敏彦(作) 都竹伸一(繪)

首途の決算 (三)

二郎と恭輔が、高樹辯護士を同道して、澁谷永鬨町の松川公證人役場へ着いた時には、藤田も一足遲いで驅つけてきた。

『弟が今度、軍需で出征するので、用心に、遺言狀を書いておかうといふんだよ』

恭輔は、改めて、藤田に説明した。

『それは〳〵、御苦勞様でございますね』

『いやどうも……』

二郎は苦笑したが、間もなく、四人で二階に案内され暫く待つてゐると、松川公證人が入つてきた。

『お待たせいたしました。今日は何か?』

松川氏は、顏見知りの恭輔に訊ねた。

『實は弟が……』

と恭輔は簡單に用件を説明し、

『これが弟の二郎です……こちらは、二人とも證人にお願ひしました辯護士の高樹先生と、二郎の子供時代から、中學までの友人である藤田清造君です……』

と、松川公證人に紹介した。が、

『高樹さんは、古いお馴染ですよ……』

『暫くお目にかゝりませんな』

この二人は、職業柄、とうから出入のある間柄だつた。松川氏は間もなく、

『では、早速、始めませうか……』

かういつて、用紙を取揃へ硯箱などを滑り始めたが、

『それで、方式は公正證書でやりますか、それとも自筆證書ですか』

『さあ、どちらにしますかな……秘密證書なら、あなたが一人でお書きになつて、封筒に嚴封したものを、私共が保證するのですが、公正證書となると、皆さんの前で、遺言事項を、口述しなければなりませんが……』

高樹辯護士はかういつて、にんまり二郎の顏を見た。

二郎は、ちよつと迷つた風で、苦笑しながら、首をかしげたが、恭輔が傍から、

『秘密證書の方が、いゝんぢやないか』

自分が負はせた不徳な秘密を、二郎をして、我が罪のやうに、公證人や藤田の前で口述させる、自分達の苦痛を察へて、意見を差し加へた。

『では、さうしませうか……』

二郎も笑ひながら答へた。

『では、別室を空けますから、そこでお認めください』

松川氏は、かう言つて、室内のベルを押し書生を呼びつけると、

『隣の室は空いてゐるね』

『はい……』

『用箋、封筒、揃つてゐるだらうな』

『はい……』

『では、この方を御案内して』

『承知いたしました』

書生が、二郎を案内して、別室へ去らうとすると、松川氏が、

『それから、遺言狀は、お忘れなく日附……今日の年月日ですね、これを是非お書き入れ願ひますよ。それから御署名と捺印、それがないといけませんよ』

『承知しました』

二郎は、すぐ隣接する別室へ入つた。

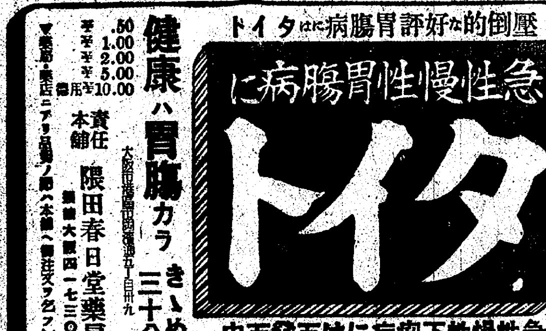
そして、用箋を前へ置くと、墨を磨つて、筆を取り上げ、暫く靜かに兩眼を瞑つた。すると、閉ぢた瞼の下から兄恭輔の子を抱いて泣く千鶴子の姿が、哀れに浮かんだ。

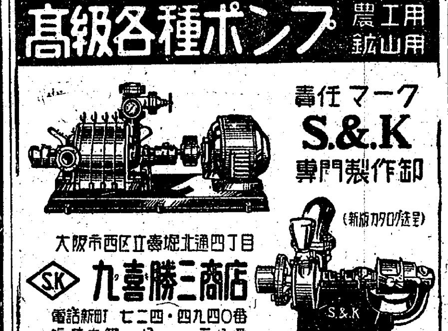
ラジオ 七日

朝 六・三〇 靖國橋事件を回顧して櫻井德太郎 ▲八・〇〇(城)朝鮮語ニュース 香月清司 ▲九・〇〇(城)病國の妻・その後の生活記錄 ▲一〇・〇〇(名)オホシサマ 堀光幼稚園兒ほか ▲一一・〇〇 對話と音樂『七月七日』藤井清水ほか

晝 〇・三〇 吹奏樂 日本放送吹奏樂團 ▲一・〇〇 朗讀 妻と兵隊(十) ▲一・三〇 日本婦人の起つ可き秋 水野滿喜子 ▲二・〇〇 岡村二一 ▲二・三〇(城)温度の話 藥珠表 ▲四・〇〇 管絃曲の指導と話し方 飛田多喜雄

夜 六・〇〇 鶴くらくさなこれから先 日本少國民劇場 ▲六・三〇(城)支那事變から大東亞戰爭まで(鮮語)松村紘一 ▲八・〇〇 聖戰五周年樂劇總動員大演奏會、兩國國技館より、中繼 ▲九・〇〇(城)放送劇(鮮語)"更生の大陸"配役 申加奈子ほか ▲一〇・〇〇 北支五ケ年の回想、北支派遣軍有末部隊長





第十六回決算公告

[illegible]

成歡鑛業株式會社 第貳期貸借對照表

[illegible]

羅津鐵工株式會社 第二回貸借對照表

[illegible]

親和製藥株式會社 第七回決算公告

[illegible]

朝鮮精米劑株式會社 第二十七期決算公告

[illegible]

中央物產株式會社

[illegible]

鮮式住宅分讓 東亞起業株式會社
美術謄寫印刷所 山彥詩舍
寫眞 東亞寫眞館
京日案内廣告
會計檢査、會社設立解散並ニ清算事務新税務及決算事務
卓越して既に高評ある アイスクリーム原料
古本 高價買入 金剛堂書店
旅館 大福旅館
増築
竹ラス 發賣
靈術 能力發現法
竹籠製品御案内 伊東竹細工所
タイピスト 生徒募集
京日案内
雇入 女店員 看護婦 賄婦 營業
被雇 求職

被雇 家庭 貸間 買受 求貸 電氣 電話 貸家 電話
特別案内
女中至急入用 萩原
タイピスト採用 誠商會
女子事務員採用 親和貿易會社
タイピスト採用
岩谷商事京城營業所
會計係採用 白井友之助商店
女事務員採用
京城化學工業株式會社
女店員採用 明治製菓賣店
代診看護婦募集
南鮮水力電氣株式會社
社員採用 日刊經濟新報
タイピスト急募 機械支店

新富座 東亞女子樂劇團 大公演
浪花館 絹代の初戀 病院船
大陸劇場 文化映畫 妻の場合
京劇 戰況ニュース 文化映畫 日本の母
城寶 大東亞戰爭 上海戰記 戰地の子供
和信映畫館
明治座 航空基地便り ニュース 婦系圖
城南劇場 迎春花

中央劇場 燃ゆる大空
東寶若草劇場 特別攻擊隊 航空基地便り 婦系圖
喜樂館 僕達は働く 孫悟空大會
浪花劇場 陸軍落下傘部隊 パラオ海底 輝く肉體美
京城劇場 波蘭の孤兒 明太魚 美しき國瑞西 戰線二萬料
宮文化劇場
朝日座 成田家小團次一座
東洋劇場 劇團星群公演 波紋
桃花劇場 大名 主なき小舟

夕刊 京城日報

万年筆用インキ ワクナー

臧式毅氏一行晴れの入城

驛頭固き親善の握手

小磯總督、板垣軍司令官も出迎へ

鮮滿一如を標榜して大東亞戰爭完遂に邁進しつゝある滿洲國政府から接壤地朝鮮と一層の緊密連繫と相互理解を深め、併せて滿洲建國十周年に當り朝鮮軍、官、民の滿洲國に寄せた好意に對し深甚なる謝意を表するため滿洲國政府派遣、參議府議長臧式毅氏は同參議清原範益氏、大藤祕書官北爪理事官等隨員一行十一名を隨へ六日午前十一時五十分京城驛着『のぞみ』で入城した、驛頭には小磯總督、板垣軍司令官、田中政務總監、鈴川司政局長外各局部長、倉島警務局長、高京畿道知事、古市京城府尹、李王職長官、李家中樞院副議長、高橋軍參謀長、高等法院長、増永同檢事長、渡田總督府事務局總長、篠田城大總長、松原朝鮮銀行總裁、金滿洲國名譽領事、林中樞院國際親善事等在城軍、官、民代表多數が出迎へた、協和會服に五色の儀禮章を佩して颯爽とホームに降り立つた臧式毅氏は小磯總督、板垣軍司令官、田中總監と夫々固き親善の握手を交した後隨員と共に差廻しの自動車で驛前より南大門に滿洲國旗を打振つて堵列する在城學生、生徒代表、鄕軍、日婦等民間團體のさかんな歡迎に應へつゝ一先づ宿舍朝鮮ホテルに入つたが、一行は少憩の後午後零時十分在城新聞記者團と會見、同一時朝鮮神宮に參拜、同二時二十分總督府に小磯總督を訪問、さらに三時十五分軍司令部に板垣軍司令官を訪問、午後六時より朝鮮ホテルに官民招待晩餐會を開催する

臧氏談話發表

鮮滿一如となつて

銃後の重責果さん

平素の好意に深謝

小磯總督、板垣軍司令官以下官民多數の出迎へを受け十一時五十分京城驛着"のぞみ"で入城した滿洲國參議府議長臧式毅氏は、直ちに宿舍朝鮮ホテルに入り、談話室にて記者團と會見、來鮮の目的その他につき次の如き談話を發表した

談話内容

私達一行が 本日御當地に到着いたしまして、新聞記者の皆さんと會見の出來ますことは非常に幸に存じて居ります、御當地に參りまして、皆さまは私といろ〳〵話をしたい希望をもつて居られることと思ひますが、また私としましてもこの機會に充分お話をしたいと存じて居ります

今回京城に 參りましたのは丁度本年が滿洲建國十周年に當り、小磯總督閣下、板垣軍司令官閣下、その他朝鮮の官民各位におかれましてこの間、平素滿洲國に對し指導、御援助をいたゞきましたことに對し御禮を申し上げたいと思ふのであります、現在は大東亞戰の眞最中で、皇軍の各方面における輝かしい戰果は實に赫々たるものがあります

鮮滿は一如 となつて、皇軍の大東亞戰完遂に協力するため銃後の責任を果さなければならないと深く思つて居ります、滿洲國は建國以來盟邦大日本帝國から絶大なる援助を受けて居り、また朝鮮方面からも少からぬ助力を受けて居ります

建國十周年 を迎へた滿洲國として今後においても朝鮮官民の多大なる御指導、御援助をお願ひする次第であります、私が東京へ參りましたのは今回が初めてゞありまして、安東以來車中から眺める沿道の景色の優美なることに感心し

また沿道に おける熱烈なお迎へに對し厚く感謝したのであります、以上簡單でありますが、入城の感想と致し度いと思ひます

臧滿洲國參議府議長入城:驛頭出迎への小磯總督と握手

敵屍六千七百

敵第四軍擊滅戰々果

【江西前線○○基地五日同盟】官、諸水濱地區における六月廿六日より卅日にいたる敵第四軍殲滅戰のわが戰果次の如し

埋葬敵屍體六、七〇〇、俘虜八〇〇、鹵獲品、迫擊砲二、重機一八、輕機三二、小銃七三〇、その他無數

第五列の恐怖

米パナマ兩國大量檢擧

【ブエノスアイレス四日同盟】パナマ市來電によれば、カリブ海方面防衞司令官アンドリウス中將はカリブ海方面に活躍中の樞軸國潜水艦に燃料油を供給し且米洲船舶の航行狀況につき敵艦に通報してゐた嫌疑で二十名から成るスパイ團を檢擧した旨四日發表したが、第五列の恐怖に襲はれたアメリカは英領ホンジユラスからパナマに至る地方の諸國一齊に亘り同樣スパイ嫌疑者の大量檢擧を行はしめてゐると傳へられる

畑總司令官歸寧

【南京五日同盟】支那派遣軍報道部五日午後六時發表 畑總司令官は太湖東南地區浙贛戰線作戰を視察中のところ五日午後五時歸寧せり

伯軍隊の海外派遣

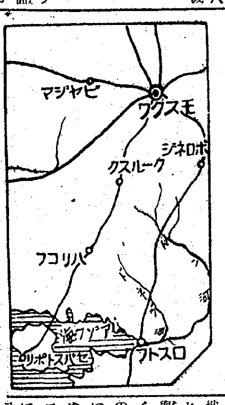
アラ外相言明

【リスボン四日同盟】リオデジヤネイロ來電によれば、ブラジル外相アラニアは米洲から敵を驅逐するためにはブラジル軍隊の海外派遣も辭せない旨四日言明した

獨居留民の財產返還

佛政府が新法令

【ビシー五日同盟】ビシー政府は四日新法令を公布して開戰當時接收のフランス内のドイツ居留民財產を今後二ケ年以内に原所有者または代理人の要求に應じて現金若しくは現物で返還する旨發表した



英の前非を許さず

ジンナー痛烈に非難

【ビシー五日同盟】ボンベイ來電によれば、回教聯盟總裁ジンナーは英國の不信行爲を非難しつぎの如く述べた

嘗つて英國はわれ〳〵の力を借りて勝つたが、今日再び英米がパキスタンの要求する印回分離解決案を採用しないならば、數百萬の印度回教徒は英國の前非を許さず事態は全く惡化して收拾のつかぬ不幸な事件を惹起するであらう

獨ソ戰線

遂にドン河畔に到達

獨軍の一部渡河に成功す

【ビシー五日同盟】アバス通信ストツクホルム情報によれば、快速を利用しボロネヂ附近のドン河上流に達したフオン・ボツク元帥麾下の獨軍左翼線部隊はすでに若干の地點においてドン河を渡河した、一方獨軍挺身左翼機甲部隊はスターリオスコールとバルイキ間のオスコル河左岸に進出した

【ベルリン特電】(五日發)ドイツ軍司令部發表によれば、ハリコフ、クールスク間を猛進擊中のドイツ軍の先鋒部隊は五日遂にドン河々畔の廣大なる地區に到達し目下戰果擴大中である、なほ右ドイツ軍の到達地點は明かでないが、ベルリン放送は單にクールスクより百卅哩東方のドン河と說明してゐる

【リスボン五日同盟】獨軍のハリコフ、クールスク線突破ドン河に猛進の報は戰略的に極めて重要なドネツ地區を樞軸軍の制壓下におくこととなり今後の獨ソ戰に重大影響を與へるものとして重視される、ロイター通信も五日ロンドン軍事觀測の情報として獨軍の進擊は急速度に進展中として事態の重大性を認めてをり、またロイター通信モスコー特派員はクールスク方面戰況につき五日大要つぎの通り報じてゐる

獨軍の猛攻に對して赤軍また必死の防戰を行つてゐるが、現に角獨軍が目立つて進出してゐるのはこの戰線の一部と見られクールスクからボルチヤンスクにかけて至るところに大規模な戰鬪が夜となく晝となく續けられてゐる、四日のクールスク戰線における最大發展は獨軍歩兵五ケ師、戰車四ケ師、機甲二ケ師の中部地區における猛攻であつた、獨軍の狙ひは赤軍後方の重要兵站線遮斷と見られる

獨軍發表

ソ聯機五十一を擊墜

艦船十七を擊沈破

【ベルリン五日同盟】獨軍司令部五日發表

一、獨軍はセバストポリ西南において頑強な抵抗をつゞけた赤軍を殲滅乃至俘虜としセバストポリ方面の戰鬪は終了した

一、獨軍ならびに同盟軍はクールスクとハリコフを結ぶ線にある赤軍陣地を突破し遂にドン河岸に到達した

一、ルジエフ地區(カリーニンの西南ビヤジマの北方)に進出した獨軍は赤軍の抵抗を排し地勢の不利を克服しつゝ赤軍陣地を猛攻中である

一、四日獨空軍はイルメン湖周邊の赤軍陣地および補給部隊ならびにモスコー西方の赤軍兵站基地を猛爆し空中戰においてソ聯機五十一機を擊墜した

一、獨砲兵部隊はレニングラードの重要軍需工場に砲擊を加へた

一、獨潜水艦は四日空軍との緊密な協力のもとにノース・ケープとスピツツベルゲンとの中間水域で敵護送船團を攻擊、空軍が商船四隻總計二萬四千トンを擊沈、他の十一隻に損傷を與へたほか潜水艦は戰車を輸送中の一千トン級米輸送船および五千トン級商船一隻を擊沈した

一、獨空軍はスエズ運河の英軍飛行基地エル・カンタラを爆擊した

ソ聯軍發表

【ストツクホルム特電】(四日發)モスコー來電、東部戰線のドイツ軍はクールスクよりハリコフに至る二百キロに亘る地域に攻勢を展開、各所においてソ聯軍を壓迫、一部はハリコフ東北方においてドネツ河の渡河に成功したと傳へられるが、ソ聯軍當局も四日の戰況發表において戰況がソ聯軍に不利となりつゝあることを確認、目下クールスク、ハリコフに至る廣大な地域に激戰が續けられてゐると公表してゐる

英機十三擊墜

伊軍戰況發表

【ローマ五日同盟】伊軍司令部五日發表

▲エジプト戰線一、昨四日のエルアラメイン東南地區における戰鬪は激戰を極め英軍は屢次にわたり反擊し來つたが獨伊軍はこれを擊退し英軍戰車多數を擊碎した

一、獨伊空軍は同地區の空中戰において英機十九機を擊墜した

一、獨伊空軍は大擧してスエズ運河エル・カンタラ空軍基地を猛攻し飛行機多數を擊碎すると共に停車場を爆擊し大損害を與へた

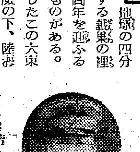
▲地中海方面一、獨伊空軍はマルタ島を爆擊するとゝもに空中戰において英機十四機を擊墜した

一、東部地中海に活躍中の伊潜水艦は五千トン級英商船一隻を大破せしめた

支那事變

英靈の心を心と…

松尾春重



米英擊滅の大詔を拜するや僅か半歲餘にして皇威は正に地球の四分の三に及ばんとする戰果の裡に支那事變第五周年を迎ふるは寔に感慨深いものがある。

世界史を一變したこの大東亞戰爭も、御稜威の下、陸海將兵の健鬪と銃後一億皇民の賜物であること勿論であるが、その源は支那事變が起り之が爲めに築かれてきたからこそである。殊に我が半島の皇民意識は支那事變を契機として劃期的躍進を示したのである。

事實それまでは半島人の大部は眞の皇民意識を缺き、滿洲事變の如きも對岸の火災視したものが多かつたのであるが支那事變となり、川岸兵團の出動に伴ひ、自動車運轉手や通譯その他の軍屬として多數從征して各地に轉戰し、皇軍將兵と同樣に偉功を樹てた快報が頻々と傳はりまた白衣の勇士或は護國の英靈となつて次ぎ〳〵へと半島に歸られるものが出來るに從つて矢張り"我等は皇國臣民の一人なり"といふ自覺が澎然と盛上つてきたのである。

この機運は當局の指導と相俟つて益々皇民化の促進に驀進を上げてきた譯である。

かくの如く支那事變は半島として一大飛躍であつたに違ひないか、これによつて盤石日本の無限の底力を發揮し得た原動力となつたのである。我が國では昔から"禍有り"と言かれるが國難こそ國威を發揚し皇國の理念顯現の好機であることは數次の聖戰、殊に大東亞戰爭において最も雄辯に物語つてゐる。故に我々皇國臣民は、この時局のあらゆる困難に耐へ、寧ろこの時局を感謝し、二千四百萬一つの火の玉となつて彼の英靈の心を心として聖戰完遂に邁進せねばならぬ。

筆者紹介 陸軍大佐にして支那事變勃發と共に川岸兵團の兵器部長として北支に出征、その後蒙疆方面の任に轉じ一昨年再び朝鮮軍の兵器部長に轉じ現在に至る【寫眞=松尾春重大佐】

米英降參するまで押しまくれ

荒鷲、湖南、廣西進攻

激烈な空中戰

在支米空軍の蠢動制壓

衡陽、賀縣上空

【廣東六日同盟】重慶來電によれば、日本航空部隊は四日廣西省に進攻、廣西省東部の要衝懷集、賀縣を急襲、賀縣では激烈なる空中戰が行はれた、また日本航空部隊は二回にわたり廣西省首都桂林を爆擊、在支米空軍の蠢動を制壓した

【廣東六日同盟】重慶來電によれば、日本航空部隊は四、五の兩日にわたり湖南省衡陽、零陵を猛襲、衡陽では壯烈な空中戰を展開し四日改編配備についたばかりの在支米空軍に對し多大の損害を與へ、その心膽を寒からしめるとともに飛行場その他の軍事施設を爆碎した

統一ある抗戰絶望

ユーピー記者の重慶觀測

【ブエノスアイレス五日同盟】前東京ユーピー支局長マイルズ・ボーンは支那事變五周年に當り五日有力當地紙ラ・プレンサに寄書し『日本軍の制壓下にある重慶政權はもはや統一ある抗戰の繼續は困難』だと大要左の如く述べてゐる

支那事變は七日をもつて第六年に入ることゝなつたが、重慶軍は相次ぐ日本軍の打擊を被つて次第に奥地へ撤退しつゝある、重慶側内輪の見積りも過去五年間における重慶軍の死傷は日本の發表によると五百萬といふ尨大な數字に達してをり日本側でも日本軍の損害は戰死者十萬を數へてゐる旨を發表してゐる、日本軍は今や支那十八省中の十二省までをその掌中に收めてをり、支那の全人口四億五千萬のうち一億五千萬が日本の支配下にある、重慶軍兵力は正規軍および便衣隊を合せて勿論莫大な數に達してはゐるが、戰車、飛行機、重砲などの重要武器はきはめて少數で統一した抗戰を繼續することは全く困難な狀態だ

昨年中英米兩國は重慶政權に協力を誓つたがソ聯は依然として沈默を守つてゐる、英米の協力により重慶政權の政治的地位は多少は改善されたがその軍事的地位はこれと逆に惡化の一途を辿り特に比島、蘭印、香港、シンガポール、マレー、ビルマの陷落とビルマ公路の閉鎖によつて重慶の被つた打擊は極めて大きい

印度の混亂

英に責任

【リスボン四日同盟】ロイター通信ボンベー電によれば、回教徒聯盟總裁ジンナーは四日ボンベーにおけるロイター記者との會見で『干渉者』イギリスを非難し左の如く述べた

現在インドの陷つてゐる混亂と最惡の事態はイギリスがわれ〳〵の要求を容れなかつたために生じたもので責任はイギリスにある、思へば今次歐洲戰勃發直後印度に戰時狀態の宣言がなされた時イギリスがわれ〳〵の要求を即刻承認してゐたならば事態は現在と違つたものとなつてゐたであらう

【リスボン五日同盟】ロイター通信アラハバツド來電によれば、印度自由聯盟總裁サプルーは五日左の如き聲明を發表した

總督行政參事會の改組により印度人參事會員は十名に增員されたが、これは些も右參事會の政治乃至憲法上の實質的變化を意味するものではなく、本國國務大臣の行政參事會に對する監督は執拗を極め特にアメリー印度事務相の如き印度關係の事務を管掌する人物においてこの傾向が特に甚しく會議派たると否とを問はずほとんど印度各派の嫌惡の的となつてゐる、またクリツプスは事每に失敗を重ねた余はこの意見に對し會議派や回教聯盟の同意を切望する

ソ聯經由歸國の途へ

藤塚駐羅武官

【イスタンブール五日同盟】アンカラ來電によれば、在ルーマニア公使館附武官藤塚大佐は在獨大使館の谷野書記生と同行四日アンカラを出發ソ聯經由歸國の途についた

眞野大審院檢事勇退

【東京電話】先に大阪地方檢事正から大審院檢事に轉任した眞野毅三郎氏は四日後進に道を開くため勇退した

曉の錄音

滿洲國參議府議長けふ入城 大東亞の中核體として鮮滿一如の契りは愈々固し。

×

樞軸軍のア港攻擊は急迫また急迫、スエズの運命はすでに決定したのだ。

×

然もエジプト獨立宣言は西亞諸國に一大衝動を與へ早くも反英の氣勢はあがる。

×

イランも立つであらうし、その他英國の桎梏下にある諸國も一齊に完全獨立へと躍ぶ。

×

印度も今度こそ上つて來たのだ。

×

かくて輝しい世界新秩序の大構想は着々具現される。

×

この構想の創造者こそは日本に他ならぬ。

×

この矜持に國民よ起て。

人

◇別役雄久馬氏(鐘紡厚生課朝鮮出張所長)新任挨拶のため六日來社

◇弘中良一氏(弘中商工社長)六日"あかつき"で歸城

婦人標準服展示會
支那事變記念日展 12日まで 四階 五階
主催…朝鮮服協會 朝鮮服 …
後援…國民總力朝鮮聯盟 大日本婦人會朝鮮本部
京城 三越

變調劑 ビタヘモゲン錠
夜尿症
尿意頻發 四肢冷感
心臟疾患 虛弱體質
結核性疾患 精力增進
200錠 ￥3.00 400錠 ￥5.00 1000錠 ￥10.00
發賣元 東京市神田區錦町三ノ十 淺田飴本舖 堀内伊太郎

食べ過ぎ 食もたれに
胃痛・胸やけに
噯氣・げつぷに
下痢・粘液便に
胃腸の弱い方に
血色の惡い方に
元氣乏しい方に
强力消化增血劑
資生堂の ペプリーゼ錠
五〇錠入 一円八十七セン
資生堂 發賣元 東京銀座 製造元 旭東製藥所

音に聽く聖戰勝利の記錄
大東亞戰史
予約募集中
後援・海軍省當局・情報局 外務省・文部省
推薦・陸軍省報道部 大政翼贊會
協贊・日本放送協會
錄音・日本新聞會
提供・日本放送協會 日本映画社・外務省
編輯・同盟通信社
解說・竹脇昌作
十二枚一組アルバム附、寫眞・發言者資料入りの完全なるテキスト添付。
永久に記念となる不朽の名盤!
重要錄音
松岡全權 近衞前首相 東條首相 嶋田海相 山下將軍 汪中國主席 ボース氏 ヒツトラー總統 ムツソリーニ伊首相 珊瑚海々戰迄の大本營發表事項 其他解說、音樂、愛國歌挿入
テイチクレコード

家庭名曲アルバム
世界子守唄名曲集 長門美保 (三枚一組 五・九一 アルバム代・五五)
世界民謠傑作集 永田絃次郎 (三枚一組 五・九一 アルバム代・五五)
日本小曲獨唱傑作集 長門美保 永田絃次郎 (三枚一組 五・九一 アルバム代・五五)
長門美保愛唱曲アルバム (二枚一組 三・九四)
松島詩子愛唱曲アルバム (二枚一組 四・九四)
三門順子傑作集 (三枚一組 六・四二)
懷しの童謠集 (三枚一組 四・二八)
懷しの唱歌集 (三枚一組 四・二八)
錄音優秀 歌曲精選の名曲揃ひ! 是非御家庭で御愛聽願ひます
キングレコード

高血壓.中風
手足痺れ痛み、小用近く、頭重、不眠、耳鳴、舌もつれ、半身不隨に
好評の最新學說 血壓中樞(急所)に特殊ホルモン注入療法とは?
油斷すれば腦溢血で斃れます!
こゝが急所
說明書無代送呈 詳しくは說明書御一讀を乞ふ。御申込は發賣元へ
ヤギクラミン
發賣元・東京市目黑區洗足驛前 理化學研究所藥品科 振替東京八四五番
西部日本代理店 大阪東區心齋橋筋 高橋盛大堂

内鮮一体先づ國語
山口縣協和會

一家で手習ひ
山口在住半島の國語運動

【關門特電】内地在住半島人の間に澎湃として起つた徴兵制實施への感激はいろ〳〵な形の皇民化運動として盛上つて來てゐるが、中を擧げてゐる、山口縣協和會でも國北九州增產陣營に働く在住者達或は協和大會に或は講習會にと劣らじとよりよき皇民への精進の運動はつづけられさらに一歩前進して國語全解運動が當縣の指導のもとに盛んに行はれてゐる、先づ期間無しの「國語常用運動」としてカツトのやうな標語を作り各戸に掲げる一方到る處に國語講習會を開催、各種會合では絶對に國語を使用せざることに定めたが就學兒童を相手に一家揃つて國語のお稽古といふ手習風景も隨所に見受けられる【寫眞＝その標語】

降つたゾ待望の雨
さあ二千七百萬石へ總起だ

降りみ降らずみの天候が續いたと思つたら、一滴千金の甘雨が降つて來た、二千七百萬石增產確保に蹶起の農村、待つてゐた一般人はもとより首を長くして雨を喜んでゐた農民にとつて正に千金萬金にも優る慈雨であつたに違ひない、六日農林局の調査による各地の雨量は中鮮地方が最も多く京畿道六二・五ミリ、黄海道六〇ミリ、全南北及び慶南二一・三ミリでその他はまだ報告に接してゐない、京畿道は北よりの奥地に、黄海道は海州以南に最も多く降つてゐる

南方經濟殉職者 農林省合同葬

【東京電話】去る五月八日南方經濟建設のため勇躍從軍途上東支那海で戰死した故農林省技師戸井田二郎、同事務官谷川紀夫、同技師田中衷の三氏の合同省葬は六日午後二時から石黒農林次官葬儀委員長となり農相官邸で神式により執行された、參列者は井野農相をはじめ各局課長その他三百餘名、井野農相の弔辭朗讀についで喪主戸井せつ子未亡人、谷川熊夫（父）田中鉱美（長男）はじめ參列者一同の拜禮あつて午後三時から一般告別式に移り同四時終了した

朝鮮みやげ 優秀製作 直賣 バカチ工藝品 本町入口 大和軒

汗の一ケ月
半島鍬部隊近く歸城

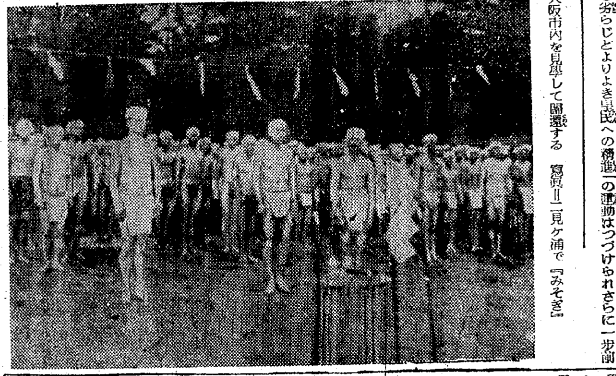
内地出陣、近畿両地區隊の農村に入り出征遺家族の勞働不足を補ふと共に先進内地農法を學んだ農林局派遣第三回朝鮮農業報國青年隊一行三百十三名は四日東京に集合、東條首相、井野拓相等を訪問懇談會に出席するなど多忙の旅程を終へて十一日午前九時四分京城着列車で歸る、一行は驛前に整列歡呼ののち直ちに朝鮮神宮に參拜午前十一時總督府玄關前の解散式に臨む

式は田中總監、山名農林局長臨席の下に國民儀禮に次いで隊員代表の歸還報告、隊旗返還、記念狀及び記念品授與あつて政務總監訓示、藤澤部長挨拶、萬歲奉唱を以て終る

解散式後一行は府民館中講堂における歡迎午餐會に臨み引續き一時から歸還報告座談會に出席午後四時解散する

青年隊上京

【宇治山田電話】三重、奈良、滋賀、岐阜四縣下の十三ケ村の農家の勤勞奉仕に來援中の朝鮮農業報國青年隊全羅北道班長加藤靜昌君以下三百十三名の奉仕班は一ケ月に亘る汗の奉仕を終り歡呼の聲に送られて四日勝村三重縣二見町に集合一泊、五日午前三時起床いろ〳〵の行事を行ひ皇國臣民の誓ひをなして伊勢神宮に參拜、大東亞戰爭完勝を祈願し午後三時二十一分山田驛發上京した六日宮城遙拜、明治神宮、靖國神社に參拜、八日桃山御陵、橿原神宮參拜、



大阪市内を見學して歸還する 寫眞＝二見ヶ浦で『みそぎ』

大日本婦人會 事變記念行事

【東京電話】大日本婦人會本部では七日の支那事變勃發記念日に時局下の戰後總力戰下の婦人戰士として勝ち拔く力を一層昂揚するため次のやうな行事を實施する

一、午前九時山内會長以下本部事務局職員一同打揃つて靖國神社に參拜英靈に感謝を捧げる

一、失明軍人寮、武藏野母子寮、與秀寮、櫻寮など軍人遺家族收容所を訪れ慰問する

一、第一線陸海軍將兵に感謝激勵の電報を發送する

一、樺太、朝鮮、台灣、關東州、南洋などの外地婦人團體に連絡して今後ますく結束を固くし大東亞戰下婦道實踐の務めを果さんことを誓ふ

曰く"マニラ呆け"
年中同じ暑さなので神經痲痺
文士部隊『花の比島』便り

【マニラ四日同盟】文化宣傳部隊の尖兵として敢闘する尾崎士郎、石坂洋次郎、上田廣、三木清、今日出海、火野葦平氏らの各文士たちが花盛りのマニラから故國の人々に比島寸描の數々を送る、いづれも銃後の人々に送る現地報告書である

石坂洋次郎氏 〇〇〇〇様 六月中旬頃から當地は雨季に入つたわけですがその割に雨が降らず相變らず暑い日が續きます、しかし小生にとつては日本の冬より遙かに凌ぎよく暮し向きのせゝこましい苦勞がなくなつたゝめか〇〇氏は若返つたやうです、しかし年中同じ暑さなので神經が痲痺して複雜な考へなど出來ません、われ〳〵の間ではこれを『マニラ呆け』と稱してをりますが、神經の弱い小生など赤い格子縞の上衣を着て得々と歩いてゐます、土着住民の感覺に同化されさうでうつかりはしてをられない、時々自分を省みてゐる次第です、同地全島掃定作戰も終りいよく建設時代に入りました、本質的な文化工作もこれからです、何かしつかり礎石の一つを据ゑて生きたいものと仲間の人たちと衆智を探つてをります

三木清氏 洋子ちゃん（長女）ホテルの生活にもだん〳〵馴れて來ました、毎朝出ようとすると『靴磨き〳〵』といつて敗人の子供がよつて來ます、靴磨きの子供は通りにも、散髪してゐる間でもレストランで食事してゐる間でも寄つて來ます、なかには愛國行進曲など歌つてゐるものもあります、こゝの人々の間では日本語を勉強しようといふ風が盛んになつてゐます、店に入ると『友達』と呼びかけられます、友達といふ言葉は日本の兵隊さんが教へたものでありませう、あなた方の友だちは隨分殖えて來ましたね

火野葦平氏 〇〇〇〇君、僕の宿舍の窓からマニラ灣とバタアン半島とが見える、眞つ正面に鯨のやうにコレヒドール島がある、これらの島々は素晴らしい雲の裝飾によつて一日として同じ風景を示したことがない、コレヒドールの上に黑雲がかかりそのうちに稻妻が光り出した雷鳴も聞える、緞子を編む糸を垂らしたやうに降たけ雨の降つてゐるのがわかる、今は雨季なので毎日雷鳴と雨に出合ふ、マニラは安つぽいブリキの街であるが花と雲とは比がない、バタアン半島も古戰場となつた、僕が花と雲との事ばかり書いたのは暢氣なのではなく元氣であるといふことなのである、文化工作が本格的にはじまつたので僕らも何かと忙しくなつた

尾崎士郎氏 〇〇〇〇様 この地戰線すでに影を斷つといへども歸去來の辭を殘りに由なし君はいふ、比島の雪月は如何にと春月の姫きは脱するに足らずこの地人間われに適せざるなり

上田廣氏 國民學校へ入つた長男の誠へ タカパウハコクミンガクカウヘ ハイツテ モウ四ツキメダネ、一ドモ、オ父サンハガクカウフクヲキタタカパウガミタイ、タカパウモウレシカラウガ、オ父サンモマタウレシイノダ、ソレカラモウ一ツウレシイノハタカパウガコンナニ オポエ カウシテ オ父サンガチヨクセツテガミノカケルコトダ、オ父サンノヰルフイリツピンニモタカパウノヤウナコドモガタクサンヰル、コノコドモタチハセンサウガオハツタバカリナノデマダガクカウヘモユケナイ、オ父サンハソノコドモタチヲミルタビニタカパウノコトヲオモヒダス、ソシテマイニチゲンキデセンセイノイヒツケヤオ母サンノイフコトヲマモツテベンキヤウシテクレルノヲイノリナガラフイリツピンノコドモタチノタメニガクカウヲヒライテヤツタリソノホカイロイロノシゴトヲシテヰルンダヨ

今日出海氏 小林秀雄様 君の想像通り僕は栗鼠のやうに走り廻つてゐるだが、宿舍に歸ると仲間と歡笑してゐる、こんな生活をしてすでに七月毎日暑く汗が涸渇せぬものだと呆れるばかり尾崎君は時々風邪をひいたとか腰が痛いとかいつてゐるが相撲の土俵入りのやうな恰好で悠々と歩いてゐる、石坂君は健康に留意して早起早寢を斷行し君子の生活を營んでゐる、火野君はせつせと原稿を書いたり文化工作案を起草してゐるが時時マラリヤ熱がぶり返しその日だけはおとなしくしてゐる、上田君は語學の勉強をやつてゐる三木君は南の仕事ぶり生活ぶりを批評してゐる、皆一樣に朗かだ、大東亞戰爭の大の字を擧々服膺しなければならぬ

山西學術調査研究團歸國

【神戸電話】第一次山西學術調査研究團長土屋竹氏一行十四名は參考品數千點を手土産に六日朝歸國した、土屋團長は七日神戸發もめで歸京するが次のやうに語る 四月廿三日出發來北支各方面の絶大な後援に豫期以上の收穫を擧げて來たが、さらに今秋第二回調査團を派遣する豫定である、この際特に強調したいのはいはゆる英米の學者が調査し固定的となつてゐる學說を再三覆し日本學者が真摯な餘裕ある研究ぶりを見せたことで特に支那民衆に多大の感銘を與へた

献金海を渡る
彈丸切手當籤者から

はる〳〵と海を越えて二千円の當籤彈丸切手が獻金に來る──門司市外濱町高橋辰治氏はかねて愛用のため來鮮中去る六月八日の大詔奉戴日に京城本町通入口で彈丸切手の立賣を買つたが〇二四五〇六號といふその切手がこのほど二千円の一等當籤として發表された、喜んだ高橋氏は家族の者達と相談し『もと〳〵國策のために購入した切手だ、利すべきではない』と當籤の切手同封のうへ獻金方を京城郵便局に依賴して來たので、木下貯金課長はひどく感激、六日本社を通じ陸、海軍にそれ〴〵五百円づつの獻金の手續きをとつた

國の強さを・貯蓄で示せ
7月7日→12日 4階畫廊にて
堀千枝子油繪個展
7月7日→13日 二階婦人服賣場にて
婦人服標準服展示會 丁子屋

利き過ぎた
燒酎で十六名死亡

惡質な燒酎を密造してこれを府内の飲食店に販賣し死亡者十六名を出した酒の中毒事件が發生した、所轄本町署では五日京城下往十里二ノ八二〇檜村製藥職工中本基俊（三）同町天一鐵道職工山中順天（三）この兩名を過失致死罪として檢擧取調中であるが被疑者中本は山中と共謀し去る二日自宅で水一斗に斗五升、酒石酸、サッカリンなどメチル、アルコール三升、燒酎一斗を混入しこれを廿七円で府内飲食店鍾路町一六三ノ三食料雜貨商李秉然に賣却、更に九斗を密造して府内數ケ所の飲食店に賣却した處府内玉川町山一番地孫泰儒（六〇）は中毒を起し翌四日午前三時遂に死亡、六日朝までに判明した死亡者だけでも左の十五名に及んでゐる

▲京城黄金町二ノ一六七李姓女（二五）▲明治町二ノ一九金台九（三四）▲黄金町二ノ一六七徐貞淑（六七）▲鍾洞町一六三ノ七二柳德成（三五）▲鍾洞町一六三ノ三〇六妻金振奎（六三）▲鍾洞町一六三ノ三一倡勳（四八）▲玉川町一二六ノ三八文仁頃（四八）▲同町一六三ノ一八間煕浩（六六）▲玉川町一二六ノ四九安本頃萬（四三）▲鍾洞町六九ノ八〇金德基（五八）▲鍾洞町一二ノ一安鳳植（四五）▲玉川町一二六ノ一六孫有川（六〇）▲新堂町二八七ノ二二廣川順宰（五五）▲明治町二ノ一〇五李和三（六三）▲橋北町一一〇史明順（五九）

苦しみ通し 被害者の妻談

燒酎中毒事件に對し六日午後一時半ごろ京城地方法院檢事局から村上、松浦兩檢事及び堀西大門署司法主任指揮の下に被害現場の京城鍾洞町六九飲食店金德基（五）方を始め九人の被害者宅を檢證して取調を進めてゐるが被害者の一人である前記金德基さんの妻金順伊さん（五〇）は次のやうに前後の模様を語つた

内の人は燒酎が非常に好きで、酒があつても呑まず、燒酎を買つて呑む程でした、昨夜隣の李秉然さんから燒酎十斗を買入れ九斗を客に賣つて殘りを呑んでゐましたが間もなく頭が痛いと寢込んだまま今朝十時ごろ苦しいと言ひながら死んでしまひました、今から考へて見ると、何んだか何時の燒酎より強いやうな気がしましたと涙に暮れてゐた

京畿道衛生課乘出す

十六名に上る死亡者を出した燒酎の中毒事件に對し本町署では西大門署と協力し密造酒を買入れた飲食店を調査して現品を押收して中毒防止に萬全を期してゐるが京畿道衛生課でも各飲食店に對し醸造元の明かでない密造酒は今後絶對購入せざるやう注意を發してゐる

小磯總督夫人けふ入城

小磯總督夫人は二日午後二時京城驛着"あかつき"で入城、途中出迎への松坂秘書官と共にホームに降り立つた總督夫人は長途の疲れもなく出迎への大日本婦人會朝鮮本部長田中總監夫人を始め日婦京畿道、京城府各支部長並に多數會員と親しく挨拶を交し、一旦總督官舍で小憩のゝち五年ぶりの京城の街に懷しい視線を送りながら直ちに總督官邸に入つた【寫眞＝京城驛着の夫人】

"空征く花傘部隊の構想"
鶴田畫伯歸朝

【神戸電話】陸軍從軍畫家として三ケ月間スマトラ初め南方方面にて活躍してゐた畫家鶴田五郎氏は畫嚢を脹らませて五日朝歸朝上京したがこの度の從軍でパレンバンの皇軍落下傘部隊の活躍を機上から感激の中に見て來た同畫伯は戰史に輝く同部隊の勇戰の實況を大東亞戰爭の記錄畫として完成する筈でこの繪は藤田嗣治畫伯以下十四畫家の記錄畫とともに十二月八日公開される豫定になつてをりさらに宮中御府に獻納の光榮に浴することになつてゐる、なほ同畫伯は歸朝に際し左の如く語つた

今度陸軍省より選拔され大東亞戰爭の記錄畫を畫くためパレンバンに赴き機上から皇軍の落下傘部隊の活躍を具に見て構想を持つて歸つた、この繪は十二月八日の大詔奉戴日に公開され宮中御府に獻納の光榮に浴する豫定で恐懼に堪へません、將兵になほ次の陸軍記念日における展覽會では南方の風物と勇戰する兵隊さんを描いた繪を出品したいと思つてゐます

その名"興亞十人塾"
神奈川に風變りな教育機關

【東京特電】朝鮮、滿洲、台灣などの外地少年達を一堂に集めて五族協和の道へいそしませようといふ一風變つた塾がある、小生第四郎（夢坊）氏が神奈川縣高座郡茅ケ崎町で經營する"興亞十人塾"がそれで十人塾の名の通り塾生は十人程度に止める方針で近く蒙古から一地域から二人當とし定員は十人も二人入塾する、半島から入塾する二少年は松岡武成君（長嶋公立學校卒業十九才）宮本秀雄君（神道公立學校卒業十五才）の兩君で本府學務局の斡旋により昨年春入塾、宮本君は入塾間もなく盲腸を病んだが、塾長等の手厚い看護で回復し、今では滿、台の友達と仲よく協和に勵んでゐる、松岡君は語る

私達の圖書室には御眞影と神棚が飾られてありまして朝夕お祈りを致します、晴れた日には富士を仰いで耕作をやり、雨天には學科を習ひお互に意見を交し理解を深めます

海の勇士讚ふ
海事報國團の表彰式

第二回海の記念日を迎へて朝鮮海事報國團では廿日午前九時から京城府民館講堂で總督府海務課長の出席を仰いで海事關係者左の十五名の表彰式を行ふことになつた

◇海員關係（勤續三十年又は同一會社に二十年以上）朝鮮郵船々長、坂秀爲、寺園貫次郎、同機關長、大下久吉、梯山水先組合船長、梅本勝彦、木浦道水產會船長古賀利吉、鎮南浦警察機關長、長樋井市藏

◇造船關係（三九年以上勤續）大田造船所松宮萬次郎南鮮造船業組合内山仁平朝鮮造工鐵工所松江昌吉郎

◇埠頭關係 原山橋藏

◇會社關係 朝鮮郵船加市精市、朝鮮東海運巾着水產組合船長、土井金八、統營巨濟運輸會社船長細山唯一、新義州警察機關長佐藤己之吉

殲滅に變る建設戰
街は朗か『コブラ使ひ』
鄕土勇士の南方だより
崎山軍曹の手紙

【昭南港同盟】目下前線〇〇に駐屯してゐる軍曹崎山八郎氏（新義州營林署勤務）一等兵宮谷敏治氏（日本製鐵兼二浦製鐵所勤務）兩勇士から寄せた南方だより、以下はその大要である

目的地に上陸したときは嬉しかつた、赤道直下暑いぞと思つた、然しそれは瞬時熱の頭をかすめただけだつた、僕達の戰線が文字通りの急進だつたことゝ今度こその意識が酷暑以上に身内に燃えてゐたからだつた、怒濤の進撃は〇〇日にして敵の牙城はもろくも陷ちた酷熱に灼けた兵隊の面には感激と歡喜の涙が流れた、虐げられ通して來た住民の面にも感激が溢れてゐた、そして今建設だ建設戰だ、鐵槌の響きと住民の振り上げる鍬の響きが

銃聲は日章旗の下高らかに椰子林を越えて町から村へ山へと響きわたつた、山といへば密林だらう、幾つかの大密林は千古の大森林によつて形成され、何物をも寄せ付けなかつたやうにその木のその名の何であるかどんな種類による密林かなかつた兵隊である僕には判りやうもないしかし素晴らしいとだけは眞實だ坦々たるアスファルト道に沿つた巨木に椰子樹の大木が群立つてゐるのを見て、原木林だつた僕には素晴らしいといふこと以外にはどんな言葉も出ない、この地の木都〇〇として現れる日も直ぐだと思つた、なぜ今までこのまゝにしてゐたのだらうか？鬼に角一度來るべし來てどし〳〵開發するこ とだと思つた、熱地と雖も實際は涼しい、一陣又一陣にくるスコールに洗はれたのち、恰度鴨綠江の解氷期がそれより涼しいかナアといひたい位、心配いとに新義州からの戰友が二人、土木出張所の鶴田伍長、南新義州東洋鑛金の石川伍長とともに張切つてゐます、そして來る戰鬪に萬全をかけてゐます

宮谷一等兵の手紙

戰ひ半ばふと氣がついたとは未開の土地が多い割に大きな道路はその四通と不調和といつていゝ位の道が何處までも續いてをり内地の田舍ではとても見られない立派なものでした、その道も一歩道を外れるとジャングルあり數へ切れないゴム林が木立つてゐます、椰子が天を衝かんばかりに聳え悠然と群生し名も知らぬ果樹園もかへり歡喜の心で大東亞建設に起上り戰鬪の爲休んでゐた小學校も開校され教師に代つて日本語が教へられる様になり路上には赤い帽子を被つたインデアンの『コブラ使ひ』が體笛で印度特有の樂器に合せ唄を歌ひながら種々な手品をやつてゐます、此コブラ使ひの音樂は非常に賑かであるが其反面哀調を帶びてゐます朝鮮のアリランを思ひ出します、また馬來土人は唄を好み黄昏時彼等が暮行く海を望んで哀調を張り上げる時は旅情切々たるものがあります、鄕當部隊にて御奉公申上げてゐます從業員出身者檜邊、花田、岡、加賀田、菊田、〇〇、山崎、福島、吉野、江原、赤水里村、佐藤、白島、百瀬の諸氏も益々元氣にて活躍してゐることを御知らせします【寫眞＝コブラ使ひ】

防空資材
カソリンポンプ・各種防用
ポンプ・消火器
西田火災銃砲株式會社

一億一心火の玉だ
ミクローゼ
この四能で萬事解決！
能 能 能 能
便 眠 働
京城府南大門通
株式會社

N.K—52
腦病神經病良劑
頭腦明快
健腦丸
事務家、學生の常備藥！
眩暈なる頭痛薬と異り、一劑で神經を鎮め、安眠を促し、頭痛を快くし頭痛、逆上を去り、頭を輕く朗かに記憶力を增大します
主効 頭痛、逆上、便秘 不眠、めまひ、中風 卒中、神經衰弱 健忘、ヒステリー
各地藥店にあり
大阪・東京 丹平商會

脊髓病自療法
木本製藥所

朝鮮百貨店組合 主催
後援 朝鮮被服協會 國民總力朝鮮聯盟 大日本婦人會朝鮮本部
婦人標準服展示會
七月七日より十二日まで
戰ひはこれからだ！
會場 六階催物場
京城 三中井

慰問袋にぜひ
イマヅ
蠅取粉
南京虫取粉
從來の南京虫用蠅取粉に素晴しい改良を加へた新發明
南京虫 家ダニ
（全國組合・藥店・荒物店に有）
皇軍勇士を惱ます憎い害虫を全滅するイマヅ蠅取粉を慰問袋にぜひ一罐！
家庭害虫 蠅取粉は人畜無害だが、害虫には猛毒ガスの様に動き蠅、蚊、ノミ、油虫、犬猫牛馬の虱、毛虱等をわけなく全滅する。
取粉をふりかけよくすり込んで置くと完全に驅除することが出來る。
大阪市大仁 株式會社 今津化學研究所

生產戰爭
近代戰は生產戰爭だ
今こそ一億が總力を擧げて前線の父に、兄に、弟に、負けないやう
この戰爭を戰ひ拔かなければならない
行かう職場へ……
明るく 朗らかに
整髮に 丹頂チック
金鶴香水株式會社

スルフォンアミド劑の大量療法に！
靜脈用
ポンジール注射液
本劑は一回〇・六瓦─一・〇瓦の大量を靜脈内に注入し得るが故に内服スルフォンアミド劑の企及し得ざる效果を期待せらる。
適應症
急・慢性尿路疾患、丹毒、敗血症、中耳炎、膀胱炎、腎盂炎、產褥熱、其他化膿性諸疾患に賞用せらる
包裝
一號（5% 20cc） 5管入 10管入 50管入
二號（5% 10cc） 5管入 10管入 50管入
製造元 萬有製藥株式會社

K.G.W 印
吳製砥所製品
砥石全般
全鮮總代理店
株式會社 三笠商會
京城府岡崎町八

傷
こちれた…
ハリバ軟膏
おでき
たゞれ
ビタミンの外用藥で
こぢれたり、たゞれたりした瘡りにくいものに、特に効果的な榮養軟膏です。
五十錢・一圓
HO 884

紙防空下式 遮光紙
大進商店
京城府長谷川町

最優秀國產 十五種八八型
ケイコーミシン
京城 京町三
京工ミシン株式會社

皮膚科 性病科 泌尿器科
鴛海醫院
醫學博士 鴛海元則
京城府本町四丁目
電話本局 九五番

商工省纖維工業試驗所處方
スフ・人絹に
纖物補强液
スロトンク
代理店 京城 新井藥房

胃腸病に
胃の晴
錠
慢性胃酸過多症・食後腹痛・胸痛・胃液分泌過多症・心窩痛・胃炎・飲み過ぎ・二日酔・消化不良。
京城 白楽堂

迷夢から覺めよ
在緬四十萬の華僑　切々、重慶に通電

【ビルマ前線〇〇五日同盟】重慶政權が唯一の補給路と頼んだビルマルートを破摧し建設へ踏出したビルマの新天地に大東亞戰下七・七記念日を迎へて在緬四十餘萬の華僑は過去の迷夢を一擲、大東亞共榮圏の確立こそ全東亞諸民族の進むべき唯一絶對の道であると切々たる左の如き通電をもつて蔣介石、重慶政權、重慶軍および敵地區內居留民に發しその覺醒を促すと同時に日本軍に心から協力を誓つた

通電

自己の利益を擁護するために他民族を利用、これを犧牲にして顧みぬのはイギリスの常套的手段である、如何にこの方法が徹底的に用ひられてゐるかをわれ／＼はビルマにおいて眼の邊り見て來たイギリスはわれ／＼東洋人種を如何に取扱つたか、ビルマ人を如何に取扱つたか印度人を如何にしたかわれ／＼東洋人種は彼等にとつて利益擁護の單なる道具に過ぎぬ遠く波濤を越えてビルマに進軍し來つた重慶軍もまた實は重慶を救ふためでなく、イギリスの東亞における利益を守るためのものである、口に人道主義を唱へながらわれら東洋人種をかくの如く遇する非人道的態度は單にイギリスのみならずアメリカもオランダも同様の方針をもつて東亞に臨んで來たものであるがこれらの惡辣な魔手から東亞の諸民族を救はんと努力して來た日本の眞意をわれ／＼在ビルマ華僑が最近まで充分に諒解することが出來ず、專ら英米側の巧妙な宣傳に乘ぜられてゐたことを心から恥しく思つてゐる重慶が英米軍および支那軍の勝利を熱狂的に宣傳してゐるにも拘らず、彼等が日本軍の前には如何に惨敗退したかをわれわれはこの目ではつきりと見て來た現在日本が確立しようとする大東亞共榮圏は東亞の諸民族を英米の帝國主義から解放し、われわれが手を携へて共存共榮の實をあげ各民族をそのところに就かしめんとする、これは誠に孫中山先生の大亞細亞主義の理想と一致するものである、われわれは今後その實現に衷心協力しそこにわれら華僑の再生の道を見出さうと決意を固めるに至つた

大中華は國民各員の熱烈なる氣魄と努力にも拘らず指導者蔣介石が米英の策謀に陷り英米の利益擁護の一手段と化して強力無比の日本軍の前に敗戰を重ね、今や哀れむべき狀態にある、東亞の過去にその強大を誇り東亞の將來を日本とともに擔ふべき大中華がこのやうな狀態に陷らされたことはわれ／＼の最も慨歎に堪へないところであるわれ／＼在ビルマの華僑は斷たれた唯一の物資補給路として重慶を支へて來たビルマルートが今や全く閉鎖されその全機能を喪失され中華を興隆の岐路に立ち至らしめた、蔣國の民衆、軍人諸君よ、積年の迷夢を擲つて孫中山先生の意思を體し大東亞共榮圏の確立に協力せられよ

ビルマ全體華僑代表施啓生、曾清源ほか三名

戰爭と議會
將軍代議士四王天延孝氏に訊く
醜し議會の泥試合
ただ"常敗英"では無理もなし

【東京電話】戰へば必ず敗ける、敗ければ必ず議會が騷ぎたてゝ醜態の限りを盡す、それが今東亞戰以來英政界の年中行事となつてしまつた、北阿戰線の大敗北でも醜態の再演である。最近の外電は與に英議會の狂氣に近い混亂狀態を傳へてゐるが、一、二の兩日にわたつて行はれた『責任は誰にも疑問符』の泥試合は英議會史上稀に見る大論戰となつてあらゆる國家機密をあばき立てたがさすがにチャーチルにもつひに堪りかねて『今回の如き戰時に於る英國議會の不謹愼な態度はその"無制限な自由"によるものだ』と慨嘆し自ら英議會の傳統を否定するが如き言説を洩らしてゐる、同じ議會政治の國でありながら日本と英國とでは一は一糸亂れぬ戰爭議會の運營を完遂して擧國戰爭の雄叫びを白亞殿堂に參戰し、他は戰局收拾すべくもない國內分裂の舞臺と化し去つたのである、以下は去る四月の總選擧に『日本主義』の大旆をかざして出た新人陸軍中將四王天延孝氏について訊く日英兩議會の明暗相である【寫眞＝四王天代議士】

問 チャーチルが言つた『議會の自由』が戰爭遂行に大害を齎すといふ押へ切れぬ憤慨の演説はいろ／＼の示唆に富んでゐると思ふが

答 由來戰爭に敗けて來ると論議が起り勝ちなもので『誰が惡い』とか『俺が間違つた』とかとよく擦り合ひをするが、今度の英國議會の論爭位見苦しいものはなからう、今回の英議會論爭を見ると議會の非難に對し一國首相たるものが北阿に保有する兵數、飛行機、戰車、擊沈艦の數まで全部さらけ出したもので、この數はまた惨敗を伴ひ、それだけの武器戰を喪失してしまつては今後敗けた場合にチャーチルには何をもつて戰鬪に使用するつもりか、全く一時を糊塗すれば他の破綻はますます醜くなるだらう、しかし敵ながら議會に迫られての兵器數の發表には何人とも與れを嗤さずにはゐられまい

問 英國の見苦しい議會と日本の輝しい翼贊議會とでは戰爭遂行のためにも比較にならぬ位の差があると思ふが――

答 日本の議會政治は歐々のうちに全能力をもつてあらゆる不利を克服しつゝ今日まで進んで來てゐる、英國のやうに議會で作戰を不利にし全軍の意氣を沮喪させ敵國を喜ばすやうな論爭をせねばならんことは、英國の政治力が日本の政治力に優つてゐるものでないことの明白な證據である、日本議會は文字通り擧國一致の體制が整備され、國の隅々、國民の一人々々が御稜威の下に總力を結集してゐる、この相違は從來の徹底な議會政治と日本獨得の翼贊政治との相違である、結局源は國體の相違から來たものといはねばならぬ

問 議會政治下日本においては戰力を充實せしめ國運を扶翼しつゝあるのに對し、英國議會は將來つひに自慢の傳統を捨てこの世から消え去つてしまふのではなからうか

答 今から十五、六年前私は『ボルシエヴイズムかファッシズムか』といふ外人の本を讀んだことがあるが、これによると議會政治は今後存在理由なしとしてゐる今日英國の議會が世界の新事態に順應することなく舊態依然としてやつてゐる有樣を見るとその中にこの『ボルシエヴイズムか、ファッシズムか』のいづれかになるのではないかと思はれる、しかし我國は斷じてかゝることなく國體の本義に徹した翼法政治がますます發展進歩し輝きを示し、その形式は時局に應じあるひは翼贊政治とかその他いろ／＼と方法論においては變遷を見るだらうが、上御一人を中心と仰ぐところの皇道扶翼の大政治力は微塵も動搖すべきものではないと思ふ、英國議會の醜態と論爭はわれわれ議會人が以つて他山の石とすべきで國民全體が、この英國の醜態を『殷鑑遠からず』として反省すべきものと思ふ

問 今度の英議會論爭に一役かつて『自分は內閣の運命より英國の運命を心配する』と吠え立ててゐる前陸相ホーア・ベリシャはユダヤ人だと思ふが

答 生粹のユダヤ人だ、今こそ懺さうな言葉を吐いてゐるが、昨年九月一日かれは何といつたか八月のチャーチル、ルーズベルトの洋上會談直後に發表された共同宣言こそ『米英合邦の前提だ』と國民自由黨の總會で吠えたではないか、彼は英國の獨立を米國に賣つて大得意だつたわけだ、ユダヤ人ベリシヤにとつては今回の論爭が英國民に及ぼす影響がどんなものであらうともそんなことは眼中になく、國際民族としてのユダヤ人にとつてはユダヤの繁榮こそ最大の關心事でその屬住國がそこの君主の王冠が地に落ちようとお構ひなしだ、英國は今日までユダヤ人を利用し、ユダヤ人はユニオンジャックを被つて西阿からインドから東亞と手を伸ばしたものだが、今や英國とともに沒落し去らんとしてゐるわけだ

懷しい銃後の初便り
ジャバ攻略以來待つこそ半歳

【バタビヤ五日同盟】待ちに待つた銃後からの一番便りがやうやく〇日バタビヤにもたらされた、この日來明懷しの便りを積んだ〇〇丸が朝靄に浮んでタンジョンプリオク港に姿を現すや、早くもこれを聽き知つた兵隊さんたちは『まだ配達されませんか』と野戰郵便局へ代る／＼の問合せだ、それもそのはず、去る四月十五日野戰郵便局がジャバ全島數ケ所に開設され思ひ／＼の前線便りを故郷に向けて出してからすでに三ケ月近く、ジャバ攻略後實に半歳ぶりだから待たれるのも無理はなかつた、目下郵便局では配達區分に大童で遲くも八日までには全部隈なく配達されるはずである

百萬言より戰場で勝て！
英輿論、依然チャーチルに不滿

【ストックホルム五日同盟】去る二日の下院における信任投票の結果チャーチル內閣は一應下院の信任を得るに成功したが、時局收拾の責任は依然チャーチルに殘されてをり現在の戰爭指導機構ならびにエジプト戰線に使用されてゐる英軍の兵器に對する不安と不滿は英國民衆の心に深く喰込んでゐる模樣で、三日の英各紙はいづれもこの問題をとり上げ、英國民の不安と不滿とをとり除くためには急速戰爭指導部の改組と戰局の收拾が必要である旨を強調してゐる、各紙の論調左の通り

デリー・ヘラルド紙　英國はチャーチルを首相に頂いてをれば戰爭に勝つであらうが、政府の機構ならびにその戰爭遂行方針につき可及的速かに全面的改革を行ふことが必要である

タイムス紙　下院における敗戰討論は英國民の注意をエジプトの重大危機からはづしはしなかつた、したがつてこの際今まで戰爭遂行上置して來た誤謬を徹底的に改めることが必要である

エコノミスト誌　國民一般の政府に對する全面的信頼と支持は戰場における赫々たる戰果によつてのみ回復し得る、目下の重大難局打開のためにはつぎの三つの改革が不可缺であらう

一、陸海空三軍の個別的統帥部を廢し合同參謀本部を設置すること
二、英戰時內閣は新兵器の設計ならびに實驗に當る新省または機關を設置し兵器の型を決定する權限を直接掌握すること
三、從來以上に聯合國資源の融通を強化すること、ことに各戰線に對する軍需品の輸送を円滑ならしめるため船腹の融通を強化促進すること

なほ世評の如くロメル軍にとつては物資補給は問題となり得ない、獨伊軍はトブルク攻略の際莫大な鹵獲物を得た、またマルサ・マトルーには充分な飲料水もある、さらに情報によれば獨伊兵站線は續々各基地に到着してゐるのに對しおじけづいた英空軍は樞軸軍兵站線に對し爆撃を加へることさへ出來ない有樣だ

味氣ない米獨立祭

【リスボン三日同盟】アメリカ政府が七月四日の獨立祭は休日取止めとする旨聲明したゝめアメリカ最大の祝祭日たる同日は今年は全く氣の拔けた旗日に終らうとしてゐる、國民の間に敗戰の氣分をヤンキー式お祭り騷ぎで吹飛ばさうとしてゐた矢先、アメリカの軍需生産を統轄する戰時生産局長官ドナルド・ネルソンより休日取止めの沙汰があつたゝめ國民は寂然の態である

演劇挺身隊　製作を急ぐ

文化に惠まれない地人の勤勞人達に娛樂を與へる移動劇團を映畫にして紹介するため、總督府情報課映畫班では去月來黃海道各地の劇團巡演先に撮影隊を派し、文化映畫『演劇挺身隊』の製作を急いでゐるが、同道長淵邑內の場に引續き夢金浦、九味浦方面のロケーションの豫定なほ本作品は總督府鐵務局、黃海道警察部の兩後援で製作擔當者は田中晋（脚本、演出）森原運久（撮影）畏野八男（錄音）の諸氏、完成豫定は八月下旬

保育講習會　親和會主催で

府內三十餘の幼稚園長を以て組織する幼長親和會では、積極的に保育事業完成に乘り出すべくその第一回事業として從來京城保育學校同窓會主催で開催した保育講習會を引繼ぎ主催することに決定、七月廿一日より五日間府內安國町徽文國民學校講堂で開催する講師は吉木舞踊研究所長吉木梓氏外數氏が擔當、兒童特有の舞踊精神を始め國民舞踊、手技、保育理論、童謠談話など全般にわたる兒童養成に當ることになつたなほ入會申込は京城府齋進町八八幼稚園長親和會事務所宛、期日は七月十八日まで定員二百名に達せば即時締切る

文化だより

◇中村鐵氏（東寶映畫出張所主任）同社九州營業所次長に轉任、後任は東京蒲田東寶劇場支配人中山英吉氏で、八日頃着任の豫定
◇山田新一氏（洋畫家）六日京城驛發『のぞみ』で北支へ、八月下旬歸城豫定
◇京城國語教育研究會例會　七日（火）午後五時から南山國民學校禮法室で開催、本府編修官森田梧郎氏の『標準漢字について』の研究發表あり、來聽自由
◇朝鮮文人協會戰捷祈願　七日午前十時朝鮮神宮參集所に集合、支那事變五周年記念日に際し神宮大前に皇軍の戰捷祈願を行ふ

京日俳壇　夏季雜詠　高濱虛子選

龍岡　清原　拐童
大捆の國しづかなる軒菖蒲
舊道や菖蒲葺き垂れ二三軒
洗髮吹かせつゝ見る水中花

全州　井上　夏子
散り松葉六つの鼎の響き水
柳絮しきり湧き別れつゝ寂靜あり
つぎ／＼に牡丹の客や庫裡忙し

興南　十川日朗子
片かげり見えもわからぬ高麗將棋
[illegible]や彩輿乘せたる曳し舟
肉饌日々の稽古を怠らず

京城　沼　透水
打水の裾をおろして出迎へぬ
夏祭や柵くゞる子につゞく犬
さゞ波に乘りてはしりし松落葉

天津　田元　北史
蚊帳を吊る音をうしろに端居かな
日覆や雜然として華人街
遠雷や雲ちぎれ飛ぶ烽火臺

井州　長尾琵琶子
菖蒲湯をあがり來る子のみな男
老遍路泪に合掌して去りぬ

京城　藤田　鶴影
それ／＼の浴衣に旅の氣やすさに
目會釋に尼すれちがふ朴の花

【夏季雜詠】七月廿日締切▲官製ハガキに一人一枚一句づゝ認め五枚以內▲京城日報社學藝部『京日俳壇』あて▲住所氏名明記のこと

文化
お勅語（一）　田花爲雄

歸宅して夕刊紙を取上げてみると、小磯新總督の大訓示が全面に掲載されてある。恰度その日は新總督統理下最初の道知事會議のあつた日で、その席上での訓示がこれなのである。中に勅語奉體に關するお話があり、殊に教育勅語について訓示してをられる。そこで私はいつとはなしに、お勅語に就ていろ／＼考へてみたのである

道知事會議といふやうなお役人の高等官にお勅語について、而も教育勅語について、お話があつたといふことは、實に有難いことだと思ふ。官吏服務紀律といふものがあつて、官吏の服務に關して適用されて居り、その第一條には『凡ソ官吏ハ　天皇陛下及　天皇陛下ノ政府ニ對シ忠順勤勉ヲ主トシ法律命令ニ從ヒ各其ノ職務ヲ盡スヘシ』とあるからには、お勅語の奉體は論議を俟つ所でなく、稍識缺くる所がない譯であるが、それでもお話があればしみじみとするのである。

曩の小學校制度の頃には、小學校令施行規則の中に、小學校の職員の服務についての規定があつたもので、その冒頭の一條は『學校長及教員ハ教育ニ關スル勅語ノ旨趣ヲ奉體シ法律命令ニ從ヒ誠實ニ其ノ職務ニ服スヘシ』といふのであつた。これは官吏服務紀律の前出の第一條と大體よく似て居る。それで居て教育勅語の奉體のことが明かにいはれて居る點から、少し異るやうにも感ぜられる。少し異るといふのは、官吏服務紀律の下で服務するお役人といふものがお勅語の奉體では小學校の職員とは少し異ふのでないかといふやうなことである。これは大變失禮な所感ではあるが、一方の方に教育勅語の奉體といふことが特に明かに出されてみるといふと、さうした感じが起るのである。無論規則の表面だけのことであるが。

ところで、朝鮮の小學校の職員は官吏であつたから、曩の小學校規程には小學校令施行規則にあつたやうな服務に關する規定といふものはなくて、他の行政上のお役人と一律に官吏服務紀律の下で服務してゐたのである。それでは朝鮮の小學校の職員は、小學校令施行規則下の內地の小學校の職員とは少し異るやうな、つまり前にいつた通りお役人といふものはお勅語の奉體では小學校の職員とは少し異るやうな感じを與へられるといつた風な相異を感じさせるやうなところがあつたものであらう。

何が馬鹿々々しいと言つて、こんな問ひ位馬鹿々々しいものも凡そ無い、と斷言するに於て私は人後に落ちないつもりである。何故かならば、朝鮮の小學校の職員は、皇國臣民化の大業翼贊において兵として獻身した忠誠無双の勇士だつた。自らお勅語の奉體者に非ずして皇國臣民化聖業に奉仕する勇士たり得るものでないからである。

不連續線
蘆溝橋

七月七日を迎へて、今更に蘆溝橋の思ひ出を新にするのは當らない。北支事變は蘆溝橋に發したが、その後に發展した支那事變も、今度の大東亞戰爭も、實は蘆溝橋の繋がりであつて、今日に於て大東亞戰爭を考へる者なら、その緒戰ともいふべき蘆溝橋を忘れてはゐなかつた筈である。

『蔣介石ですら、あれから五年の間、抗戰をつゞけてゐる。日本人ともあらう者が、今にして屁古垂れるやうなことがあり得るか』

たしかに、さうも考へられるが、『今は米英への戰ひであり、蔣介石などは問題でない』と、いふ考へは間違つてゐる。

昭和十二年七月十一日、支那出兵の重大聲明をラジオで聞いた時のあの感激と決意とを、自らの胸に反古にする筈はないか。

蘆溝橋を永遠に胸から消すな。

三國志【846】
吉川英治（作）　矢野橋村（畫）
（赤壁の卷）　西涼ふたゝび燃ゆ（二）

いふまでもなく姜叙と楊阜とは、また主従の關係にある。

當然、歷城の兵をひきゐて、冀城の急に赴援すべきであつたが、その陷落の早かつた爲、兵をとゝのへて馳せつけるに間に合はなかつたものである。

『さき程から帳の陰でおはなしを伺つてゐると、貴兄にはこの姜叙が安閑としてゐるのを、ひどく御憤慨のやうですが、さういふ貴郎こそ、一戰にも及ばず馬超に降伏して、冀城を渡してしまつたではありませんか。それをいまとなつて、世上のことは何も知らぬ私の母などへ、私の怠慢か卑怯みたいに訴へられるのは、自分のことを棚へ上げて、人のあらをさがす下司の根性といふものではありませんか』

若い姜叙は、母の前もわすれて、容を改めて從兄を叱咤した。

すると楊阜は却つてその意氣を歡び、自分の降伏は、一時の辱を忍んで、主君の仇を打たんがためであると説明し、

『もし叙君が、歷城の兵をひきゐて冀城へ攻めて來られるなら、自分は城中から內應しよう。何をかくさう、馬超の妻の葬ひと偽つて、馬超から暇をもらひ、これへ君を訪ねて來たのは、そのために他ならないのだ』

と、云つた。

姜叙、もとより多感な青年である。義のためには一身を亡すも惜しくはないと、茲に盟を結び、ひそかに兵備にかゝつた。

歷城のうちに、姜叙が信頼してゐる二名の士官がある。統兵校尉の尹奉と趙昂とであつた。

趙昂の子の趙月は、曩に冀城落城のこのがた、馬超のそば近くに小姓として仕へてゐる。で、趙昂は、家に歸ると、妻へ嘆いた。

『けふ姜叙の君から命をうけて、馬超を討つ兵備をせよと命ぜられた。いかにせむ、わが子は敵の城に在る。もしその父が姜叙に味方してゐると知れたら、忽ち、趙月は殺されてしまふだらう。いつたい、どうしたらよいか。そなたに何か名案はないか』

趙昂の妻は、聞くと、涙をうかべたが、その涙をみづから叱るやうに、姜叙を勵まして良人へ云つた。

『ひとりの子を顧みて、主命を過ち、恥辱を蒙りなどしたら、あなたの武士が立たないのみか、御先祖を汚し、子孫に生き恥を晒させるものではありませんか。何を迷つてゐらつしやるのですか。もし貴郎が大罪をすて、不義へ走るやうなことがあつたら、妾とて生きてはをりません』

多年連添つてきた妻ながら、趙昂は、自分の妻の立派なことに今更の如く驚いた。

『よし。もう惑はぬ』

姜叙、楊阜は歷城に屯し、尹奉と趙昂は、冀城の兵をひきゐて祁山へ進出した。

すると、趙昂の妻は、衣服や裝飾をのこらず賣拂つて、祁山の陣へ行き、

『門出の心祝ひです。どうかこれを收めて、士卒の端にいたるまで、一盞づつ頒けてあげて下さい』

と、途中、酒買から購つてきた酒甕をたくさんに陣中へ運ばせた。

『これは、趙校尉の奧さんが、髮飾や衣服を賣拂つて、われわれの餞別に持つて來て下すつたお酒だぞ』

さう云ひ聞かして、兵隊たちへ酒を頒つと、みな感激して、諸とも共に飲み士氣は燃ゆるやうにふるひ立つた。

一方、この事はすぐ、冀城へ聞えたので、馬超の怒りはいふ迄もない。

『趙昂の子、趙月の首を刎ねて、血まつりにしろ』

一令、全軍を血ぶるひさせた。

羅德、馬岱はすぐ發向した。馬超ももちろん猶豫してゐない。陣營地を捲いて歷城へかけてきた。

するとあだかも白雲の大群のやうな眞白な軍隊が道を阻んで待つてゐた。みれば、姜叙、楊阜以下すべて白い戰袍に白い旗をかかげて、

『亡主の仇馬超を討ち、以て泉下の恨をなぐさめん』

と、再び合戰を決意した郡兵軍が悲壯な陣を布いてゐたものであつた。

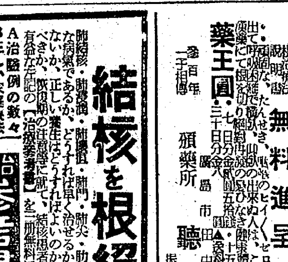
『洒落くさい、匹夫めらが』

馬超は一笑して、自ら陣頭に立つが早いか、白色旗を蹴ちらし始めた。

新刊紹介

▲春陽會畫集（木村莊八編）二十年の歷史を重ねたわが在野美術團體春陽會の傳統ある不屈の業績を偲び今日を以て新しき出發第一歩とする金字塔で會員、會友の力作七十二面を收めたる豪華繪卷である（十円、東京・牛込・矢來町、新潮社）
▲文藝（七月號）『本居宣長』長谷川・村岡對談、第五回文藝推薦小説『岬の風』野村尚吾其他（七十錢、東京・芝・新堀七ノ二、改造社）

肺病・ろくまく
カワウソのキモ藥で全快（告）
私は永年の肺病で、死の世界をさまよう時、カワウソのキモ藥（病名別）で不思議にネツ、タン、セキがとれ食慾も進み全快し多數の病者を救ふて居ります同病者にキモ藥見本と『全快の手引』無代で進呈す
大阪市北區八幡筋大通一丁目八　岡本賴明


眼の健康に
治病豫防共に本劑の活用が快適です
優れた治病效果と眼精增強の豫防效果を併有
新眼科藥
ルイマス
價 廿五錢 四五錢
總代理店 ㊉ 株式會社 玉置商店

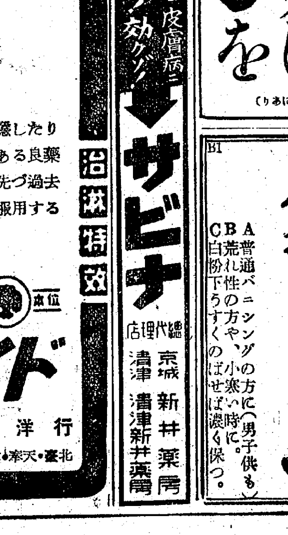
心臟 強化 体力に
抗病ホルモン
『心力』はとても珍重されてゐる麝香・牛黃・熊膽・鹿角の最重要ホルモン元素ですから全身に抗病力をましむるをグングンと強化いたします ●是非御研究御試用下さい
價 一週間 二.〇〇 三週間 五.〇〇（說明書進呈）
慰問袋に是非（全國藥店にあり）
發賣本家 心力本舖 郡山市細町一二〇 振替大阪二〇三九二番
心力

結核を根絶せよ
CBA新治療例の數々 正しい家庭療法
肺結核・肋膜炎・腹膜・肺門・肺尖・肋膜とはそれ／＼どんな病氣であるか、どうすれば早く治せるか、どうすれば再發しないか、正しい藥用はどうすればよいのか、どんな食物を選ぶべきか、服用の注意等に就て、結核患者の絶對見逃せぬ大冊有益な左記の『治療參考書』を二冊無料にて差上げます。
（申込先）大阪市港區石田町一ノ百五 本家 角田正直 電話築港二三九七番
治療參考書無代呈送

ぜんそく根切り藥
特許製法 說明書呈 無料進呈 新聞名記入申込下さい
長年の喘息、夜間セキが出て、呼吸困難な人、痰の出來ぬ人は、この古來名藥を服用して根切り健康體に更生せよ。
三百年一子相傳 藥王園 鹿島市田中町 頒藥所 聽松閣 振替福島一八七三八番

N 182
大量のビタミンAD配劑 活性ヨード劑
ヨード含有量 昆布の一五〇〇倍
腺病質の體質改善
オスエー
肺・肋膜 腺病・神經衰弱 不眠 貧質 藥店にあり
東京・アルス藥品部

遠き人の福音
耳
新案特許 人工コマク（定價一圓五十錢）
コマク破れに人目につかぬ
其他『リツカホン』あり
『最新補聽器』
來訪者實驗に應ず、病状お知らせ下さい（說明書進呈）
大阪市此花區上福島中一 辻藥品治療器合名會社 電話福島一六四一・一八二三番


元祿快擧の蔭に咲く
俠商天野屋利兵衞の
男意氣!! 男の中の男一匹
大阪町人
羅門光三郎 阿部九洲男 高山德右衛門 琴糸路 橘公子 香住佐代子
演出 森一生
八日より同時封切
京城寶塚劇場 京城劇場
大映作品 朝鮮映畫配給社提供

內科 小兒科 醫學博士 小村榮三
コムラ病院
入院隨意 普通病室 隔離病室

公示催告
[illegible]

特設 漢方科
東方醫院
京城阿峴町電停前 京城醫學士 大山泉弘（姜弼模）

治淋特效
彷徨ふ勿れ！
不幸にして淋病に罹つたとて恥しかつたり隱したりすることは絶對禁物！一刻も早く權威と定評ある良藥を求め根治しなければなりません。それには先づ過去の實績を持つ新化學療法劑チーユーサイドを服用することです！
包裝24錠（全國藥房販賣）
チーユーサイド
株式會社 柳韓洋行 京城・大連・天津・奉天・臺北

水虫・皮膚病に 斷然！効く!!
サビナ
總代理店 京城 新井藥房 清津 清津新井藥房

胃腸がわるく下痢便でなやむ方はトモサンを
（七〇セン・一円五〇・藥店にあり）

B1
パピリオクレーム
CBA 普通バニシングの方に（男子供も）荒れ性の方や小寒い時に 白粉下うすくのばせば濃く保つ。

涙と吐息全館を包んで連日盛況！
なみだの清から さ悲劇の巨篇！
七日マデ
婦系圖
原作 泉鏡花 演出 マキノ正博
長谷川一夫 山田五十鈴 高峰秀子 古川綠波
東寶 朝鮮映畫配給社提供
明治座 若草劇場

下部機構要せず
金融團の下、綜合調整
財務局の意嚮明確

半島の金融統制機構は地域別、業態別を採らず金融一なる朝鮮金融團一本建に對し地域別、業態別に下部統制機構を要するとの批判について財務局は全然見解を異にし、これが下部機構の設立意思が全然ないことを明かにしてゐる

すなはち 綜合調整を目的としてゐる以上朝鮮の場合形態的に內地より一步進んでゐるもので行き方は同一である、機關數とその整理形態からみて統制力は十分あり、むしろ下部機構の存在は綜合調整力を弱めることになる、同時に地域別機關も必要としない、今後は單一制でこれを强力化し國家の統制力をいよいよ加へるのみであるとしてゐる、また各種金融機關の綜合整理についてはもはやこれ以上は必要としない

ただ地方 銀行について二、三交換の形をとらしめ道別一行程度に落着かせる、都市については多分に未だ重複をみるが、これは當分靜觀し、或る程度の重複はやむを得ないものとして認めて行く、業態別の重複は認められるが、これは差し當つて着手する意向は持たず、自治的に朝鮮金融團をして統制して行くとするものである

かくして鮮銀、殖銀、普銀三行、信託、貯蓄、金組、中央無盡、東拓、商保等の半島金融系は金融團の組織下に綜合調整力を遂行せしめることとなる

戰時金融金庫は殖銀が代行

戰時金融金庫の設立に伴ふ鮮內の推進については別に支店を設けず殖銀をしてこれを代行せしめることゝなり、目下戰時金融金庫との間に代理店契約の締結、これに伴ふ殖銀令の改正手續きを進めつゝある、近くこれを完了して八月中には業務を開始し得るものとみられる

端境期に萬全策
食糧の不安なからしむ

半島現下の食糧事情に鑑應し總督府當局の下半期食糧政策に一部修正が加へられたことは既報の如くであるが更に今期食糧事情の峠をなす今秋端境期までの對策について收穫後の管理調節を主とする操作によつて現在の稻作狀況を織込みつゝ萬全の措置對策が完了した

即ち管理米は軍用及び常給上已むを得ざる地方、都會地に限り總量に於て百十萬石と抑へ一般生產者の自家消費の範圍を出來得る限り許容するとゝもに、食糧の消費規正の實行性を確保し外米の輸入と相俟つて出來秋までを賄つてゆき、端境期には部分的に早場米を動員することによつて毫も食糧に不安ならしめんとするものである

主要食糧 蒐荷配給完璧へ
米穀市場會社を法的に轉換

半島食糧の蒐荷配給機構については目下總督府で食糧管理令の公布手續とともに檢討中であるが、中央は現米穀市場會社の法的轉換によつて强化統一をみることにならう、その地方機構たる各道糧穀會社は六日附で咸北（資本金卅七萬五千円、全額拂込濟）平南（同二百萬円同）で設立認可あり殘る忠北（同百五十萬円同）も目下糧米業の統合中であつて近く完了をまち設立されることになつたこれで十三社總資本金二千七百八十七萬五千円全額拂込濟となり、米穀市場會社の轉換が終れば道糧穀會社資本の三分一を同會社引受けることになつてゐる、かくて中央機構たる米穀市場會社の法的轉換と增資が完了すれば半島の食糧蒐荷配給機構は完成をみるわけである

各道社別の資本金 各道社別資本金次の通り（×印は豫定のもの）

京畿（二百萬円）▲忠南（二百萬円）▲忠北（百五十萬円）▲全北（二百五十萬円）▲全南（二百五十萬円）▲慶南（二百五十萬円）▲黃海（二百萬円）▲慶北（四百萬円）▲平南（二百萬円）▲平北（二百萬円）▲咸南（二百萬円）▲江原（二百萬円）▲咸北（三七萬五千円）米穀市場會社はこれに伴ひ二千萬円、半額政府出資となる見込みである

日滿間輸送問題は もつと懇談したい
荻原朝運副社長談

去る一日から三日間新京に開催の第三回日滿經濟懇談會に出席した荻原朝運副社長は五日朝歸城左の如く語つた【寫眞は荻原副社長】

日滿間輸送 調整の問題に關して最終日の三日輸送關係懇談會を開催したが、問題の中心とされたのは左の三點であつた▲海陸一貫輸送の完備▲輸送手續の簡易迅速化▲輸送作業の能率增進、すなはち第一の問題については日滿運輸各機關は現下彪大なる物資移動の現狀にかんがみ、運輸施設の整備充實とともに輸送能力を十分發揮せしめ

第二の問題 は從來輸送上の手續が陸と海とを切離して行はれてゐたため、輸送を一貫的に行はしむるためには稅關乃至輸出入に關する手續をもつと簡易迅速化する必要あることが希望された

第三に就て は一元的輸送を行ふためには同一法令のもとに陸、海一貫作業を行ふことが痛感されたわけである、しかしながら日滿間の輸送調整といふが如き大きな問題が僅か一日で決定するものではない、もつと掘り下げて檢討を加へる問題も多くあるわけで今後何らかの機會に日滿間の輸送關係者のみの懇談會を開催して速かなる陸海一貫輸送の實現を圖りたいと考へてゐる

新舊法幣の全面交換
廣東省にも實施 南支軍公表

【廣東五日同盟】來る十日より廣東省においても新舊法幣の全面交換が實施されることとなつたが、右に關し南支軍では五日左の要旨の當局談を發表した

南支軍當局談 國民政府は去る六月八日を期し先づ蘇浙皖三省および南京、上海兩特別市において中央儲備銀行券による舊法幣の全面交換を實施し、更に上海、南京は六月廿五日より、その他の地區は七月十五日より舊法幣の流通禁止を實施することとせるが、廣東省においても右に準じ來る七月十日より二週間を限り中支と同樣全面交換をなすことゝなり、爾後交換實施地區にありては舊法幣の流通禁止を見ることになるものである

◇……そもゝ中央儲備銀行券はその發行の當初より各種舊法幣に代るべき基本通貨たるの性格と使命とを具有するものにして今回國民政府が舊法幣と中央儲備銀行券とを全面的に交換することとなれるは、右の如き性格と使命とを有する本券の地位をますゝ鞏固ならしむるとともに舊法幣所持者の利益を保護せんとするものにして、實に和平建國の重要經濟國策なりといふべし

◇……右の措置は日本政府の常に協力し來れるところにして國民政府通貨金融安定の根本的施策なり、之が實行によりて國民政府の企圖する幣制統一、金融安定および民生向上に着々達成せらるべく、一般民衆またよく本施策に順應し進んでこれを支援し速に南支における通貨金融の安定確立に寄與せんことを望む

無煙炭消費圈を擴大
山林資源擁護策に當局腐心

半島山林資源は時局要請によるやむを得ない需要は兎も角、薪炭類の消費規正を更に强化せねば甚だしき過伐狀態にあるので、現有資源の維持はもとより再生產力をも喪失することも憂慮されてゐる

これが對策としては[illegible]より都會地の燃料として煉炭の使用を極力奬勵することによつて山林資源の濫伐を可及的に防止する一方、無煙炭の消費圈を擴大する方法が考へられてゐるよつて總督府林政課並に燃料課では兩者の連絡を密接ならしめ綜合燃料對策を確立する必要を認め商議が定時的に懇談會を設けて薪炭、無煙炭の綜合調整による燃料對策、操作の機關たらしめる筈である

商店街の强化
六日京商で打合

京城商議では六日午後四時から同所會議室に梅木京城府勸業課長、稻垣同總力課長をはじめ府內各商店街の聯盟會幹部、公設市場關係職員ら卅餘名の參集をもとめて商店街の整備强化に關する懇談會を開催

目下休眠狀態にある聯盟會の積極的活動促進、物資配給の地區的合理化、町會、愛國班等の地區的團體と配給機關との有機的連絡並に今後の活動方法等について種々協議打合せを行つた

トップをきる 企業許可令
全鮮商工相談概況

中央商工相談所調査＝五月中の全鮮各地商工會議所附設商工相談所の取扱ひ事業概況は總取扱ひ件數五千七百八十六件にして昨年四月以降の累計は一萬三千十五件に達した、取扱ひ事項の內譯をみると企業許可令に關する相談千八百卅五件が首位を占め、次で統制經濟諸法規八百九十七件、價格統制關係八百四十九件、取引紹介斡旋五百六十九件、組合創立及び運營五百三件の順位となつてゐる

目標は土建業の統合
鮮鐵、請負制の整理改訂を檢討

鮮內土建工事の殆どを占め、土建業興隆の鍵を握る鐵道局はその請負制度に大改正を行ひ、その合理化を企圖しつゝあり、この成行が注目されてゐる、而してその狙ひは最後的に土建業の企業統合を目標とするもので建設、改良の兩課で目下檢討をみてゐる

鐵道局としては相當思ひ切つた整理、改訂を必要と認めつつもそれゞの利害においてどの程度に止めるべきかにつき未だ裁定に苦しんでゐるので速斷し難いが、資材難、勞力難に伴ふ諸經費の昂騰と相まち、工事量そのものが根本的に減退をみてゐるので業界自身もこれの統合整理を希望してゐる情勢にあるから、鐵道局の意圖してゐる本年度內に結論を得て之を實行に移すものとみられる、鐵道局としては法的手段を持つてゐないが實際には死活權を經濟的に握つてゐるのでこれの操作によつて十分なりとの意見で、實行は强行されることとならう

商組中央會初理事會

商業組合中央會では來る十三日京城商議內の同組合聯合會事務所に初の理事會を開き、事業執行規定制定の件を附議する

株式（六日）

朝取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
朝新	前	一二九・七	一二九・八	一二九・九	一二九・七
	後	一二九・八	一二九・八	一二九・八	一二九・八
大新	前	―	―	―	―
	後	―	―	―	―
東新	前	一三六・四	一三七・〇	一三七・〇	一三六・四
	後	一三七・〇	一三七・四	一三七・五	一三七・〇
鐘紡	前	―	―	―	―
	後	―	―	―	―
鐘新	前	一〇五・〇	一〇五・一	一〇五・一	一〇五・〇
	後	一〇五・〇	一〇四・六	一〇五・〇	一〇四・六
滿業	前	―	―	―	―
	後	―	―	―	―
商船	前	―	―	―	―
	後	―	―	―	―
高周波	前	五一・一	五一・三	五一・三	五一・一
	後	五一・四	五一・六	五一・六	五一・四
マグネ	前	―	―	―	―
	後	―	―	―	―
小林	前	―	―	―	―
	後	―	―	―	―
弘中	前	―	―	―	―
	後	―	―	―	―

朝取算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
朝新	一二九・七〇	二〇	三二〇
東新	一三七・〇〇	九六	一一九〇
大新	七五・〇〇	―	―
鐘紡	一二八・〇〇	四四	一〇〇
鐘新	一〇五・〇〇	逆二四	不三〇
北紙	四六・〇〇	二四	一五〇
滿業	七八・〇〇	三四	二〇〇
弘中	四四・五〇	三三	三五〇
マグネ	四八・〇〇	―	―
高周波	五一・〇〇	三六	二二〇

短期 四三・二三〇枚 累計 七五一・三〇〇枚

大引 前場 一一・〇五分 後場 三・一五分

大株長期

銘柄	前引	後寄	後引
東新	一三六・八	一三六・九	一三七・〇
鐘紡	一〇五・三	一〇五・三	一〇六・八
大新	七五・〇	―	七六・〇
大株	七五・九	―	―

大株短期

大引 前場 一〇・五五分 後場 三・〇六分

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東洋紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日紡新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	前	[illegible]	―	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	―	―	[illegible]	[illegible]
日會	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期喰合

銘柄	賣	買	取組高
東新	二五二	一八五	三三二・三五〇
鐘新	一一六	一一一	一八六・三五〇

東株長期

銘柄	前場引	後場引
高周波	五二・〇〇	五二・〇〇
鐘紡	一五六・三〇	一五六・三〇

東株短期（第一部）

銘柄		寄付	大引	高値	安値
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期（第二部）

銘柄		寄	中	引
滿鐵	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋レ新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小倉	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日會	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新水產	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
保水	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期喰合

大引 前場 一一・三九分 後場 三・二九分

銘柄	賣	買	取組高
東新	三三三	二三三	三六五・三五〇
鐘紡	二九	四四	九九・〇五〇

日滿	前	後
滿業	七九・二	七九・二

商品（六日）

△橫濱生糸	一節寄	二節引
前場 七限	一五三〇	一五三〇
八限	一五〇七	一五二六
九限	一四三五	一四四四
十限	一四四〇	一四四五
十一限	一四四九	一五二三
後場 七限	一五三三	一五三二
八限	一五二七	一五三六
九限	一五二二	一五四四
十限	一四四六	一五四五
十一限	一五二三	一五三三

△神戸生糸	一節寄	二節引
前場 七限	一五三九	一五三〇
八限	一五二八	一五二八
九限	―	―
十限	―	―
十一限	一五四九	一五五〇
後場 七限	一五三四	一五三〇

賤貨見本（四日）[illegible]

照明彈

福軸軍の疾風迅雷の進擊は聯合國側に重大脅威を與へ敵の慢然たる心情その呆然たる表情は眼にみえるやうだ▲世界情勢は福軸側に益々有利であり、これが現實の問題として誰もが否認し得ない以上、相場としても下値があらう筈はない▲ただその間紡績は一巡賣なれた揚句として一服模樣となつたがこれとて整理的反動をおこすやうな値頃ではない▲むしろこれがあつてこそで、一息ついては再び買直されるところに何んといつても相場の强味があるのではなからうか▲賣つて步のない相場では買ふほかなく、戰時相場は今後においてむしろ强く展示されるであらう

けふの市況
株式 押目狙ひ 下支へ

前場 福軸軍の壓倒的勝利は好個の買材料であつたが、戻りにはむしろ賣方の手詰め廻物が潜み新東百卅六円四十錢と六十錢安、新鐘百五円、朝新廿九円七十錢、高周波五十一円十錢とそれゞ一、二十錢方小甘く寄付き、引値は新東七円、新鐘五円十錢、高周波一円卅錢と押目狙ひに下支へた

後場（變らず）前場下支へた須先ながら、戻りは賣募はれ勝ちで新東百三十七円、朝新廿九円八十錢、新鐘百五円、高周波五十一円四十錢とそれゞ變らず乃至は十錢方の區々を示し、何ら見るべき變化がなかつた

≪實物≫强含み

滿鐵主力株、滿高値伸悩みの形であつたが、實物は押目狙ひに目立つた深押しもなく、いづれかといへば强含み商狀を示した、主なる出來値左の如し

京城紡新三一、九一三、〇▲京電新五六、七▲朝鮮水力 六八▲日本マグネ四八、五▲朝陽八、六▲朝鮮理研三一、五一三二▲岩村鑛業三八、三▲親和木材新一八、五▲高周波五一、四▲熱河開發一一、四▲小倉製鋼新三八、〇▲エタパイ新三一、〇▲大日本ビール一〇八、九▲日產農林新三八、五▲三菱重工新三八、五▲古河電工一四〇、〇▲日華紡一〇一、〇▲日本紡新七〇、〇

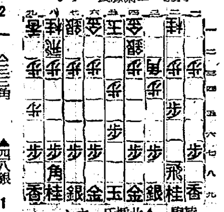
地株利廻表

銘柄	拂込	配當（年率）	仲値	利廻
鮮銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第一新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第二新	一〇、〇	〇、六	一三、七	〇、〇五〇
第三新	一二、五	〇、六	一五、三	〇、〇五〇
東一銀	五〇、〇	〇、六	五一、三	〇、〇五〇
漢銀	五〇、〇	〇、六	五四、一	〇、〇五五
貯銀	一二、五	〇、八	一〇、〇	〇、〇五〇
信託	一二、五	〇、八	一八、八	〇、〇五三
中央無	一二、五	〇、八	二〇、六	〇、〇六一
朝紡	三〇、〇	一、二	四三、〇	〇、〇五六
同新	一二、五	一、〇	二三、〇	〇、〇四八
京紡	二五、〇	一、〇	二三、八	〇、〇六〇
朝織	五〇、〇	一、〇	[illegible]	〇、〇六四
朝鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第一新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第二新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
南鮮電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北鮮電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
西鮮電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
漢水	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林鑛	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
無煙炭	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三ゲ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日マグ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
岩村	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京泉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍工作	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
弘中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝機械	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝石油	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
國自工	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北鮮紙	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
開拓	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
米市場	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

本社特選 廿四棋士勝繼 優勝決定戰
第一回

香落番 八段 △齋藤銀次郎
五段 ▲北楯修哉

持時間 各十三時間 消費時間 △20分 ▲10分

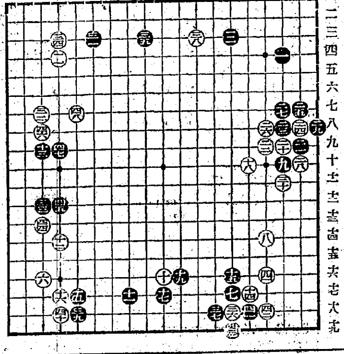


（圖は三三角迄）

△三四歩 ▲二六歩 2
△五四歩 1 ▲五六歩 1
△四二銀 2 ▲二五歩
△三三角 ▲四八銀
△四四歩 ▲六八玉
△四三銀 ▲七八玉
△三五歩 17 3 3 1

七段陣對五六段陣 對抗大棋戰
第七回

（六目半ゴミ出シ）先番 七段 小野田千代太郎
先相先 六段 高川格
（持時間各十時間）一分以內切捨消費時間（白三〇〇五分 黑一〇五分）



意味深い睨み
解說 八段 加藤信

○四四れ十三 22 ●四五た十二 ○四六れ八 ●四七た九 3 ○四八よ七 2

◇白四四とアテて四五と立たせさらに四六と突當つて四七と立たせたが、これは黑の三三、三三の間隙の狹さに乘じたもので、これで宜しいわけだが、黑が三間ビラキの場合だとこの手段は考へものなのである。

◇白四八のトビは一見重複のやうでもあるが、これによつて白の隅が堅くなり、遙かに三八の一子に支援を與へてゐる意味もあり、さらに上邊三一、三五の黑を薄くさせてゐる點もあつて、含蓄のある石なのである。

◇いつたいから云へば黑が先の四一あたりの手で、左上隅を『れノ五』に打込み白『たノ五』黑『れノ六』白『たノ七』そこで黑『そノ二』と走つても、隅に活きる手があり、それだけ白の壁される處であつたのだから、その意味においても白四六、四八として、黑の打込みを解消しただけでも相當の手段と認められるのである。

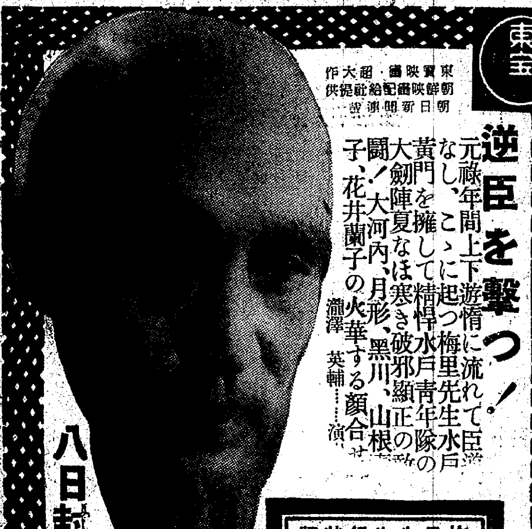
日本油脂推獎

當社は上海市內に於ける米人經營油脂工業八工場の經營を○○から委任された、この工場は流石に內地にみられぬ程優秀な設備と組織を待つて居り從業員も全部從前のまゝ採用出來るさうで、將來二億圓からの生產額を擧げようと意氣込んでゐる、從前からの手當ルートから見て今年は五、六千圓の生產額は問題なく、國際市場としての自由性から價格にも頗る彈力性があり素晴しい成績が豫期されるから現配當九分には絶對不安なく將來の增資、增配を考へる絶好の投資物である。

京城府黃金町二丁目一九九ノ一 電話本局(2)四一六七
安東證券株式會社

事變公債
川島屋證券 京城支店
貯蓄報國
黃金町朝取二階
電話本局②一〇四六・八二八七・八二八八・八三八九

大東亞建設と我が纖維工業
紡績人絹株式 絶好の投資期
投資參考表贈呈
大原證券
京城府明治町二ノ四 電話本局代表三一五番



梅里先生行狀記

龍神劍
東寶若草劇
明治座

活動俳優
艶麗光澤寫眞
東寶、松竹、大映、日活、新興其他各社のスターを撮影した優秀な技術と多年の經驗によるアカぬけのしたスペシャル高級光澤寫眞！！ハガキ判に最適用に光澤寫眞を御利用下されば美麗な說明書を無料で送る
愛知縣豐橋市公會堂前 ひかり社

債券 株式 賣買金融
投資研究 報國證券時報 欣呈
有價證券業 富士屋債券株式會社

★武力戰から建設戰へ
十年百二十年 造船株に投資時代！
三菱重工 石川島造船 川崎重工 浦賀船渠 函館船渠 川南工業 以上躍進する造船會社は大東亞戰下に未曾有の發展段階に入る。興味深き說明書呈
京城府黃金町二ノ一九九
二田原株式店現物部

丈夫な短靴

足袋文數ト靴文數トヲ明記シテ前金ニテ注文下サイ
品取替返 金自由
送料內地四五錢外地八〇錢
中古本皮製（特製品）高級品 一足金十四圓四十錢
カタログ進呈
名古屋市中村區若宮町三ノ一四
靴卸商店 三洋商會 振替名古屋二一二九七番

短期 ウ 現株
內海清藏商店
京城明治町

長短期實物取引
大東亞建設は世紀の大偉業だ、この秋堅實にして有利な投資株は何？時局の波に乘り最も將來性のあるものは何？現實の投資層は如何なる株式を選擇しつゝありや。
川南工業 大日本兵器 不二越鋼材 朝鮮理研
朝鮮取引所取引員
白井友之助商店

株式會社 短期現物取引
東亞證券
朝取一般取引員 京城黃金町二ノ・電話代表本局五一六一

源
山本源作商店
朝取一般取引員
有價證券現物賣買
京城府明治町一丁目 電話代表②五一九一番
滿洲山源證券株式會社 奉天加茂町八號

勤勞の笑顔に輝くこの健康色
クロバー
高級 口紅
ホーム・紅
クロバーレモン クリーム
クロバーレモン チンキ

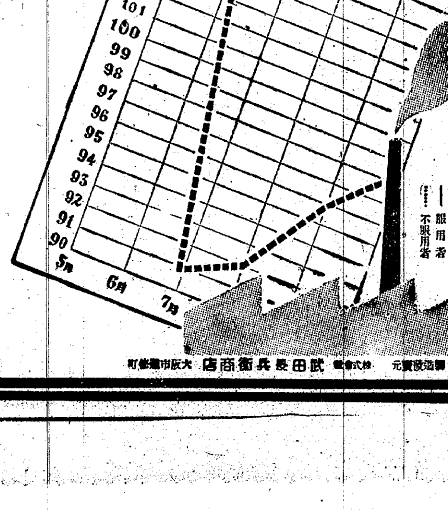
商業登記公告

[illegible]

產業疲勞とビタミンB1
強力 メタボリン錠

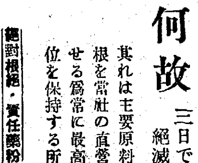
疲勞の恢復、健康の維持、能率の增進…にビタミンB1が極めて重要なる關係を有してゐる事實が判明したる今日、產業界に於ては集團的にB1服用者と不服用者との間に健康のバロメーターである體重、握力、背筋力の比較實驗を行つた結果、極めて大なる差異のある事を發見し、これ等の綜合結果たる稼働比數は常にB1服用者側に於て優れ、最も憂慮される六、七、八月の所謂高溫、高濕度期に於ても、ビタミンB1一錠中〇・五瓩含有の强力メタボリン錠の服用はよく產業疲勞を恢復し、以つて勞働力の確保、强化の目的を遂し得るのである。

【包裝】一〇〇錠 三〇〇錠 集團用特包裝 一〇〇〇錠



2(1)486

製造發賣元 株式會社 武田長兵衞商店 大阪市東區道修町

強力殺虫粉
絶滅
南京虫のみ・家ダニ三日間で必ず絶滅す

何故 三日で必ず絶滅するか？
其れは主要原料たるデリス根を當社の直營農場で栽培せる爲常に最高强力なる品位を保持する所以です
絶對根絶・責任藥粉（各藥店ニアリ）三〇瓦・九〇瓦・三三〇瓦
發賣元 大阪 三泰商會藥品部
製造元 大阪農藥合資會社

病後の衰弱・貧血に與へる肝臟・膽汁療法
結核諸症 貧血諸症 腺病質虛弱 胃腸疾患
各種消耗性疾患を始め病後の衰弱等に肝臟製劑を與へる際胃腸障害の虞れを懸念されるネオ肝精は膽汁の協力により斯る懸念を一掃し肝臟成分の消化良好更に胃腸を强化し食慾增進、榮養充實の効あり肝臟療法の一大進步と稱さる
補血强壯 肝臟製劑
ネオ肝精
牛膽汁肝臟配合 特許製劑
末粉 六〇瓦 一圓八〇 二五〇瓦 六圓〇〇
錠劑 二〇〇錠 二圓七〇 一〇〇〇錠 六圓〇〇
販賣元（大阪・東京）株式會社藤澤友吉商店 製造元 北海水產工業研究所